

國史畧字類卷中

皇  
御  
山  
詔  
光  
仁  
天  
后  
武  
天  
后  
武  
天  
皇  
通  
赫  
輯  
錄

德  
天  
皇  
一  
至  
ル  
三  
第  
五  
十  
八  
代  
武  
天  
皇  
順

皇  
御  
山  
詔  
光  
仁  
天  
后  
武  
天  
后  
武  
天  
皇

皇  
御  
山  
詔  
光  
仁  
天  
后  
武  
天  
后  
武  
天  
皇

皇  
御  
山  
詔  
光  
仁  
天  
后  
武  
天  
后  
武  
天  
皇

皇  
御  
山  
詔  
光  
仁  
天  
后  
武  
天  
后  
武  
天  
皇

官  
職  
大  
學  
頭  
大  
學  
寮  
長  
官

○侍從	○文章博士	○右衛門督	○中衛大將	○征東大將	○彈正	○民部卿	○中宮	○大輔	○大大夫	○敏捷
津云御許義ナレ前	中宮職ヲ皇太后ノ御事	ルヲ掌	門府ノ	中衛府	軍蝦夷ヲ征討ス	部大輔ノ民部卿	宮大夫ノ中宮職	部大輔ノ民部卿	宮大夫ノ中宮職	人ト敏捷猛勇ナルガハ

政牧	最澄	葛城	種繼	宅笠	人名	録事	遣唐使	司其官	後兵部省	府ノ被官	上守	上古	故ニ
○安部墨繩	○廣成	○紀勝長	○犬養	○良繼	氷上川	記同上ノ書	ト稱ス	ト稱ス	後兵部省ニ属セリ	府ノ被官ナリシガ	上守ラシムテ元衛門	上古ヨリ京ニ分番	故ニ此名アリ因テ

高田道成 ○ 會津壯	麻呂 ○ 大伴五百繼	○ 是公 ○ 乙麻呂 ○	大春日清足 ○ 李氏	○ 大伴弟麻呂 ○ 百	濟俊哲 ○ 多治比濱	成 ○ 坂上田村麻呂	○ 巨勢野足 ○ 神王	○ 高麻呂 ○ 惡路王	○ 菅原清公 ○ 大墓	公阿氏利為 ○ 盤具	公母禮 ○ 葛野麻呂
------------	------------	--------------	------------	-------------	------------	------------	-------------	-------------	-------------	------------	------------

宮室長岡宮 ○ 多	今箱根 ○ 柏原陵	岡山 ○ 菅荷山路	○ 清見關 ○ 神樂	ノ東山 ○ 達谷窟 ○	都ノ地 ○ 將軍塚	伏村 ○ 山背宇多	山城 ○ 衣川中陸 ○ 巢	地名蒲原越 ○ 比叡	誦唐ノ純唐ノ憲宗	鹿取 ○ 空海弘法 ○	○ 石川道益 ○ 朝野
-----------	-----------	-----------	------------	-------------	-----------	-----------	---------------	------------	----------	-------------	-------------

賀城ガシヨウ前陸

熟語ジュゴ延曆エンリキ年ネン○定額テイガク

カサダカサダナマリナマリノ○所司シヨシ

京民キョウミンクワツクワツナカサドナカサド○

坂東サカノヨネノヨネノ逢坂オウサカ云クモ○

累官ルイカンカサネカサネテ任ニ○

以聞イブン天テン子シルヘルヘ申ウケ○霧キリ

スアルスアルゴヒゴヒ○樹雨ジュウソソ

ルギルギナメナメフフ○鬼門キモン東トウ

山隅サンクハヲハヲ鬼門キモン云クモ比叡ヒ

ルアルアタタ○魁梧クワイゴ容ヨウ見ミママ

下シゲシキキ○決斷ケツダン如流ニカウノモノモ

ゴトゴトトトノノススキキメメカサカサナナ

云ルクモヲヲ○空クウ棺クワンナナツツニニツツカカ

メロメロルルテテナナウウツツ○蔭イン子シ

親住シンジュウカカノノ者シヤリリニニテテ部ブ○

山河襟カハカサ帯オビが山ヤマエエトトリリ川カハオオトト

ヒビヒビテテノノヤヤルルトトニニトトリリママ

○子シ来ライメメ子シノノ親シン来ライルルノノガガタタ

ゴトゴトカカヲヲクク君キミノノ為タメメメニニ

○謳歌オウカノノ君キミヲヲシシタタキキハハフフ

ウタウタハハツツククリリテテ至シルル

○平安京ヘイアンキョウククタイタイススララダダ

コトコトナルナルミミヤヤ○土偶ドク

人ヨツチニギ  
○甲

胃カブトヨ  
○續紀

紀日本書  
○燧燧

セシナリ  
○燧燧

ナタリ  
○屬牛人

トシノ一人

第五十一代

尊號平城天皇  
ハ御名

官職七道觀察使  
道七

ヲラ巡察スル職也  
○

左近衛府ノ近衛府  
○

右近衛府ノ中衛府  
○

闈司ノ宮中闈ヲ掌ル

○采女ニ後宮ノ御膳ニ

預ル者  
○内豎サチ

童ヲハト稱シ未冠ニ

給リスル  
○造西大寺

長官造西大寺ヲ掌  
○

衛門佐衛門次官ニテ

○侍鑿禁中ニ伺候

職察スル  
○大學直講

博士ノ大學寮明經道

○紀傳博士大學寮紀傳道

ノ學士

人名内麻呂伊豫

親王吉子○雄友トモ

○秋篠安人アサノ○安倍アベ

真直マコト○出雲廣貞ヒロサダ

宮室川原寺山城

熟語巫覡ナミギナリ

○淫祀ガミニハヤシリ

ルヲ立ソノ○毀損クニ淳風ニ

アツキ風俗ヲ○類ハ

聚方ヒツ百卷ヒツ書ナ藥リ

○大同トウ年トウ号トウ

第五十二代

尊號嵯峨天皇ハ御名神

野高岳親王タカ嵯峨サカ天皇ミコ

ノ皇太子ノ後ノ

官職傅カシツ太子ト

師ナリタ○藏人ソウ所ト信ニ

及ニ侍リ機シ密ノ文書ル

○左馬頭サノ左馬寮ノ長官ト

齋院サイ齋院ノ司ヲ掌ル置○

衛門府ヱノ衛士ノ改○名府征○

夷大將軍ノ蝦夷征討

ナ○職事五位藏人

テ群議ヲキ、コレ

人名藥子○仲成ナカナリ○

真雄サネヲ○上毛ウラモ穎人ケヒト○

文屋フシヤ綿麻呂ワタマ○住吉スミヨシ

豐繼トヨツグ○園人ソノヒト○有智ユウチ

子内親王レ○皇子ミコ信ノブ

弘常ヒロツネ明アキラ四人ヒトヨリ源フナ姓ナリヲ

○萬多マンタ親王ミコ○橘逸たち

勢セキ○冬嗣フユツグ○陳弘志チンコウシ

○恆コト唐カラ宗ノ○源清ヒナカ○

橘廣相ヒラカ

地名ヤマ山崎ヤマザキ○漢市カンシ

津ツ上ノ○漆上シツノ越田コシノ和大オホ

○長柄橋ナガハシ津攝ツノ

宮室ミヤム加茂カモ大神宮オホミヤ山城ヤマシロ

○羅城門ラシロ皇城ミヤノ南大門ミナミ○

勸學院カウケンナ學校ナガク○豐樂ホウガク

院イン中宮ナカミヤ

熟語ジュクゴ弘仁コウニ年トシ○黠而カクニシラ

多タ奸カニシシワワルルガガシシココクク

カカススヲヲ行ユクヒヒ○戒嚴ケイケン

テテウウススルルテテアア○薙テ

科試對策	王	ヒ	ヲ	シ	云	ア	ム	キ	フ	キ	祚	髮
對策	差	御	云	モノ	シ	復	庚寅	ナ	シ	祚	ト	カ
學	我	ス	ク	ト	ヲ	祚	寅	ノ	タ	ノ	ナ	ミ
カ	帝	ル	○	ヲ	○	ノ	之	シ	リ	オ	ル	ヲ
才	ノ	ク	御贖物	オ	教導夷俘	兵	變	ヲ	○	ボ	ト	ツ
智	御弟	ハ	子	シ	フ	乱	上	ア	有	シ	ト	リ
	○	ラ	天	ヘ	ゾ	ニ	皇	惡	替	メ	ヒ	法
		○		ナ	エ	及	年	視	力	シ	皇	體
				リ		テ		ニ	カ	ハ	復	

官職	尊號	第五十三代	シト	ト	又	ナ	與	章	以	ミ
施藥院使	淳和天皇		ト	云	史	ス	判	ヲ	テ	ン
凶儀	御名		コ	○	ノ	ル	シ	ク	問	ガ
			フ	質問	義	ト	對	ナ	題	タ
			ナ	ハ	理	役	策	リ	ヲ	メ
			タ	ウ	ワ	ト	ハ	對	出	科
			リ	シ	カ	○	ン	ハ	シ	目
				タ	ラ	遇	ダ	シ	文	ヲ
				キ	キ	不通	シ	ア	○	



式及ヒ喪葬ニ供	スルノ具ヲ掌ル	太守親王ノ任ヲ稱	ヲ用ズル	畿内ノ田地ヲ掌ル	人名 恆世 ○ 緒嗣 ○	湛 唐ノ劉克明 ○	江 王 涵 唐ノ王守	澄 ○ 難波部安良賣	○ 良岑安世 ○ 清原	百野	宮室 西院 淳和院	熟語 天長 年 ○ 追冊
---------	---------	----------	------	----------	--------------	-----------	------------	------------	-------------	----	-----------	--------------

生母 淳和帝ノ御妃	十ニ皇太后崩御ノ	後ニ奉 冊ヲマフ故 ○	ニ追冊ト云フ故 ○	陰階 親部屋ノ者ノ	位階 ○ 離宮 中外ノ	ヲ云 殿 ○ 口分 田地	ヲ人別ニアテハルヲ	云 ○ 外舅 母ノ父オ	○ 討論 義經史ヲ講シ	ギス ○ 係處分 牧宰	地方官ノアツカイ	ト云 ○ 親王任 國王親
-----------	----------	-------------	-----------	-----------	-------------	--------------	-----------	-------------	-------------	-------------	----------	--------------

ノ地方官ニ任セラ

ルハ國トスルヲ云

○復終身フスシウシラ其身一夫役ヲ代

免ニナコムヨウケシラ好鷹犬カク

イヌヲハナチトリ

ケモノヲハナチトリ

ノムヲコスキヤ水車ニ田

ルヲ水車ナギ入レ

尊號 仁明天皇ニシヨウ御名

良多クナウシカチシ橘氏嘉智子我

天皇ト稱スス檀林〇恒ソネ

貞親王サダチカ仁明天皇ニシヨウ太子ハ後チ

ラ廢ルセ

官職 檢非違使ケンビツイ非違ヒツイ令シ法ホウ

追捕彈正ツイポダン檢非違使ケンビツイ令シ法ホウ

部等ノ判廳ブトウノハン断京職ノ訴ダンキョウシヨクノソ

○別當ベツトウ檢非違使ケンビツイ長官チョウカン〇

看督長カントクチョウ檢非違使ケンビツイ諸國シヨククニニツ

カハス官カハスカン〇東宮トウキョウ帶タイ

刀タチ武官ブカンノ名皇太子ナメノミミマシ

ルニ武官ブカンノ名皇太子ナメノミミマシ

勅宣命チクケンメイヲ掌ヲシヨウシ及シ〇

東宮トウキョウ學士ガクシ侍讀シヤク太子タシノ

〇囚獄司シウコクシツツカトヤトカトヤト

云罪人ヲ置ク  
處ヲ掌ルナリ

人名清友○文屋秋

津○明日香親王○

三守○常嗣○顯王

瀝唐宗ノ○張寶高○

岩城雄公○物部巳

波美○玉生廣主○

伴健岑○阿保親王

○愛發○吉野○源

常○源信○源弘○

良房○文屋宮田麻

呂○橘氏公○伴富

成○春澄善繩○貞

主○伶人尾張濱主

○善道真貞○綱繼

○和氣真綱○怡唐

宣○紀名虎○丸部

明麻呂○菅原是善

地名嵐峽山城○大堰

同○春日山○大和○深

草陵山城

宮室紫宸殿中宮○清

涼殿上○冷泉院

三條ト四條ノ間ニ  
アリ天子ノ御進所

リナ

熟語

承和年 ○嘉祥

上同

○觀白馬節會ノ

始メ

○賀瑞之言

ノノ

祥瑞トアシレハ泰平

ヲ奉

云ル ○終焉ヲ御此世

ニオ

ハリタ ○姪濫

ノ女

犯 ○著稱ヲ其名

ラ人

ニホメ ○涉獵ハク

カシ

ナクアルキラ ○諳誦

スソ

ルヲヨミ ○立性明

幹

メウイニテツハタラツ

キ云

アル ○後紀後日

リナ

○本命日

○紐時俗

ハ世ノ十シラ

ヲタ

ガウ ○災異水旱

ナド

平常ニカハリ

○人鬼崇

死リ人ナリ

○甄録

ニアシキルカ

謝獄不平

罪人ノバシ

マシ

カヲ云 ○塵起之路

行人

掩目ハ時ノ勢

ヲヨ

ザレフハセグ所ニ

ニヲ

シヨカウザルヲ云 ○

枉判之場孤直何益

一場ミナマカスリ

者ノミナレバヒト

レテモ行ハ○探韻

詩ヲ作ルニハ同韻

ノ字ヲ一句ノスヘ

韻三ニアルナリ共

ルニテモ我がツク

ダメル○七律ハ句

ツテ詩一首トスル

○臣義君クスリヲ

臣先ヅコレヲナ○

御輦之儀天皇ニク

ス所ノ御容○訛傳

アヤマリ○無母子

母子ハハコ○料

ナリゴ○委地トニ

クヲ

第五十五代  
尊號文德天皇  
御道名

官職相國左右大臣

宮内卿宮内省○彈

正大弼次官○治

部フ、セカ少セカ輔ニウ次ニウ大ニウ輔ニウノ  
○ 齋サイ

院長イシハテク官クシ加カ茂モ齋サイ院イン長チウ官クシ○

阿波アハ介ス守シ次ニウ官クシノ  
○ 曆レキ博ハカ

士シ曆レキ道ダウヲ  
○ 太ク宰サイ大ダイ

貳ニ權ケン帥シュイノ  
○ 穀コク倉ソウ院イン

禁キン中チュウノ米ベイ○ 民ミン部ブ省シヨウ

八ハチ省シヨウノ一イチ土ツチ地ヂノ圖ズ

人ニン民ミンノ教キョウヲ掌シヨウ

○ 明メイ法ホウ博ハク士シ刑ケイ罪ズイヲノ

人名ニヒナナ橘キナ逸ハヤ勢ナリ○ 丘タカ守モリ

○ 滋シ野ノ貞サダ主ヌシ○ 伴トモ成ナリ

益マス○ 和ワ氣ケ仲ナカ世ヨ○ 高タカ

房フサ○ 西セイ門モン豹ヒョウ○ 小コ野ノ

篁タカハラ○ 樂ラク天テン白ハク樂ラク○ 常ツネ

嗣ツグ○ 福フク婦フ○ 關セキ雄ユウ○

葛クツ原ハラ親シン王オウ平ヘイ氏シ○ 山ヤマ

田タ古コ嗣ツグ○ 大オホ春ハル日ヒ真マコト

野ノ麻マ呂ロ○ 衛ヱ○ 賈カ誼ギ

○ 長ナガ岑ミネ高タカ名ナ○ 南ミナ洲シュ

永ナガ河カハ○ 山ヤマ田タ春ハル城キ

地名チノナ板イタ築ツキ驛エキ江エ遠エン○ 相ソウ

坂サカ關セキ江エ近キン○ 大オホ石イシ上ウヘ同ドウ○

龍リウ華カ上ウヘ同ドウ○ 鄴キョウ漢カン○ 真マコト

原ハラ山ヤマ陵リョウ山ヤマ城シヨウ後ゴチチ田タ

文自集樂天ノ○秘府文御	ヘトルリカ○長慶集ノ唐	ナ民ルヒン云ウ○換易	○管内罷弊中ノハ人	リナ○及第撰擧ニア	妙ノ中女名ハ○柩ギツ	ユラルトリカ○一女逸	之制月ヲトハ死セシ	上同○天安上○易月	熟語仁壽年○齊衡	宮室河陽館山城	ルラ○曦阜同上月ノ
-------------	-------------	------------	-----------	-----------	------------	------------	-----------	-----------	----------	---------	-----------

不避忌崇人ノアイテ	申シク立クノ事ヲ○	ガト如シフ○上奏云云	メイルヒク口○貴戚族	ア夕リト云キ名○論駁	云ヲ○政績有聲メオカ	礼居法ヨ哀ヲツスキ	クキギヤ○哀毀過禮喪	ツトカリア○劇職ガイシ	ミ○優禮アスツグレテ	ルサム○痘疫ウホウソ	リ庫ナ○殮死人ニヲク
-----------	-----------	------------	------------	------------	------------	-----------	------------	-------------	------------	------------	------------

セ又<sub>一</sub>フルバタ  
カ<sub>ツ</sub>テサシカ  
マヒナキヲ云

第五十六代

尊號 清和天皇 御名ハ惟

仁 ○明子 文徳天皇ノ后 漆殿

スト稱

官職 攝政 天皇ニテ萬機ノ代

職ナリ行フ ○荷前使

歳尾陵墓ニツカハサル、勅使ナリ

○采銅使 ヲアカハル

ヲ掌 ○侍讀 天皇ノ御

教授職 ○勸學院使

勸學院ハ藤原氏學

院カナリ ○神祇伯

ノ神祇官 ○太宰權帥

次帥官ノ

人名 和氣巨範 ○海

部種麻呂 ○春日雄

繼 ○良仁 ○温 唐ノ懿宗

○豊橋安人 ○滋善

宗人 ○正躬王 ○紀

今守 ○道君首名 元正

天皇ノ ○石作部廣



良	○	僧	教	豐	○	善	福	○	在	原	業	平	○	紀	有	常	○	唐	宗	○	惟	喬	親	王	○	吉	○	源	融	○	晉	王	儼	○	坂	上	滝	守	○	丹	生	弘	○	野	○	氏	宗	○	貞	敏	○	棟	○	坂	上	當	道	○	廣	○	城	○	紀	夏	井	○	平	高	○	○	南	洲	年	名	○	紀	豐	○	○	大	宅	鷹	取	○	中	庸	○	○	繼	○	伴	善	男	○	基	經
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

城	山	○	侍	從	局	○	冷	然	○	無	瀨	宮	攝	○	貞	觀	寺	○	鳳	翔	鸞	二	樓	○	中	宮	○	水	○	山	男	○	應	天	門	○	接	○	宮	室	八	幡	大	神	宮	○	上	同	○	上	近	○	上	同	○	下	近	○	城	山	○	庇	羅	前	肥	○	值	嘉	○	崎	城	攝	津	山	○	小	野	邑	○	郡	江	近	○	博	多	前	筑	○	山	○	地	名	男	山	城	○	伊	香	○	大	江	音	人
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

院	院	中宮	上同	熟語	母方	政大	○十	陵	在	天	和	陵	了	藤	城	山	二	
冷泉院	ナ冷泉院	○蒼龍白虎二樓	○延休堂	貞觀	ノ祖父ナリ	大臣良房ノ	陵	山城	山城	皇	國	相武	原氏	原氏	崇道	山	山	
○小安殿	ナリ	○蒼龍白虎二樓	上同	年	父ナリ	房ノ	江宮	國守	平城	原	郡	紀	長岡	長岡	天皇	山	山	
				○外祖			宮	治	宮	山	在	郡	山	山	山	山	山	山
							階	御	御	陵	在	山	山	山	山	山	山	山
							山	宇	宇	大	山	山	山	山	山	山	山	山

朝政	伊原	了墓	臣	一	リ	山	大	治	科	皇	葛	田	二	山	和	天
臣大臣	郡氏	山	正	位	ア	陵	后	郡	ノ	大	野	邑	ア	陵	國	皇
ノ臣	ノ	城	一	藤	○	山	藤	山	山	后	郡	ノ	山	山	添	楊
墓山	墓山	國守	位	原	四	城	原	陵	山	藤	二	山	山	城	上	梅
城一位	城	治	藤	朝	墓	國	氏	山	城	原	ア	山	文	國	郡	ノ
國藤	國	郡	原	臣	大	愛	鳥	城	城	氏	リ	山	德	紀	深	草
原	紀	二	朝	多	臣	岩	戸	贈	國	後	山	城	天	伊	ア	陵
			臣	或	正	郡	ノ	皇	宇	山	太	國	皇	郡	ノ	大

ル	奸盜	カヘル	乃蘇	トハ	○嘔血	リ	教授	ト諸	シト	年ノ	ア宕
○良吏	奸賊	ヘル	時	マキ	ハキ	○哭泣	職	イ神	ナト	ノ幕	リ郡
ニヨ	トリ	シヨ	刻	ルイ	チラ	ナセ	侍	フコ	リ云	ゴト	ニ
ンキ	シラ	ミ	ヲ	キ	キ	ク	讀	トナ	○百神	タル	○歳尾
トヤ	ラ	○督	ウ	ノ	ク	ア	ト云	リク	ハ	ルニ	恒例
ク	ベド	察	ツ	○經	チ	ゲ	ニ	○	萬	シナ	
云			シ	時	チ				神	ナ	

ク	○政	ス	云	リ	云	ツ	云	サ	云	ト	田	米	病	坐	云	フ	國
ク	清簡	ク	○續	○稼	○農	ク	○後	ム	○喪	云	地	穀	ノ	他	○嘗	守	
テ	テ	ハ	後	穡	事	ハ	紀	ル	考	キ	ノ	ノ	ハ	人	領	ト	
モ	モ	シ	日	ト	ナ	シ	本	ヲ	妣	○	年	不	ヤ	事	其	ナ	
リ	リ	カ	本	ユ	子	ナ	ナ	糶	ウ	免	貢	作	ル	ウ	牧	リ	
タ	タ	ラ	本	ル	ノ	父	本	ト	シ	田	○	疫	○	ク	カ	テ	
		又		オ	母	母		○	ナ	租	飢	連	連	マ	マ	人	
		ヲ		ヲ	ヲ	ヲ		如	ゴ	分	疫			タ	タ	民	

境	ト	礼	ニ	服	行	ノ	リ	ク	タ	○	ル	○	不
内	地	ア	テ	元	フ	謹	○	ウ	ナ	平	義	動	
肅	方	リ	此	服	佛	慎	降	リ	ニ	常	京	穀	
如	ヨ	○	○	ハ	祭	○	服	イ	官	所	師	イ	
ク	ヨ	政	理	ナ	ヲ	大	素	ダ	米	貧	ノ	タ	
シ	ク	理	之	リ	○	齋	食	ス	ヲ	民	穀	ヤ	
ハ	治	稱	ノ	帝	天	會	天	ハ	ハ	ヲ	ナ	サ	
イ	ル	○	五	九	皇	ン	御	ン	ン	ス	リ	ス	
オ	○		歳	十	元	ナ	皇	ガ	ガ	ス	倉	ク	
				五		カ					院		
				歳									

有	ス	ノ	云	成	ス	々	ナ	○	詞	遣	カ
慙	ア	朝	先	キ	テ	マ	白	風	壇	ナ	サ
於	ル	廷	生	ツ	ル	マ	善	標	詩	ナ	マ
顔	人	ヨ	ト	テ	ア	エ	良	清	吟	ガ	リ
ア	バ	リ	○	老	テ	ル	○	美	ズ	フ	テ
カ	イ	下	朝	練	ニ	兵	充	ニ	ル	ム	云
ホ	カ	ダ	家	成	○	卒	年	ト	席	テ	シ
ホ	ケ	ス	塩	熟	碩	ノ	糧	ク	ヲ	情	ツ
ヲ	ン	ヨ	梅	ノ	學	米	對	一	歌	ヲ	○
ミ	○	ク		者	老	ノ	馬	ヲ	テ	○	自

ハツカシクオ  
モフト云クオ  
○居

權要ケツヨクニ  
天執テ下ノ國權勢ヲ

ノ地位ニ居ルス  
ハチ攝政トナルヲ

云

第五十七代

尊號陽成天皇  
御名

職

官職出羽權守テハ、ゴシノ、カミ  
次守ノ官ノ

○右中辨テ太政官ニ  
左中辨

官ノ次  
○鎮守府將軍テウ、シユ、ノ、セウ、グシ

鎮守府ノ長官陸奥  
國ヲ鎮撫スルヲ掌

○民部大輔テ卿ノ官ノ○

大宰權少貳テ少貳ノ

人名長良テ興世○

保則テ伴貞道○玉

作宇奈丸テ○神服真

雄テ○小野春風○坂

上好蔭テ○房雄○都

良香テ○源多テ

地名秋田テ漆川テ後羽○

渡島テ嶺テ島テ北海テ道○

津輕テ陸奥テ○山城テ愛宕テ

郡上粟田山

宮室 秋田城後羽

熟語 元慶号年 ○克捷

戦ニカ ○夷酋人エツ

ナカシラ ○大聲不入

里耳也ノ大ナル名譽

ハロシハイヌヤシキモノ

○近サカフ者モ 天皇メノオ

ダウリニセヲ ○殺サツ

戮リ不コ辜ラ 罪ナ刑ニキ人オコヲ

ナフ ○排衆議ノ衆人

議ヒヲガシルゾケ

第五十八代

尊號 光孝天皇ハ御時名

獻

官職 兵部卿ノ兵部省

○大學博士明大學寮

士ナ

人名 澤子○總繼

王文矩ノ渤海國 ○宗

直ナホ ○仲直ノ山陰諸

葛クズ ○阿部清行○本

康親王○基經 ○源

融トフル ○源多○良世 ○

ス諸	后文	至	熟語	○紫宸殿	二條邸	宮室	地名	良基	高名	福貞	善淵
ト王	順徳	ヲル	九族	殿	邸	二條院	後田	○在公	○紀安雄	○今古	長貞
キニ	子天	云マ	高祖	中禁	上同	院	邑陵		○雄	○古	○六部人
ヲテ	ノ皇	○仁壽	父ヨ		○大極殿	京師	山		○橘	○大神	
云イ	○潜邸	太后	ニ			○東					
○曆											

助	者	○壓溺	富	聖	婦	行勅	ドツ	ス人	數
ケオ	ヲテ	屋	○問	像	ルミ	命	ルカ	ル望	ガ天
行ク	死ス	舍	ヒ能	孔子	サヲ	ヲ受	1サ	ヲノ	如命
フリ	ル	ニ	口オ	ノ	人ヲ	ナケ	○咨稟	云	シト
ヲ喪	○賻	オオ	キホ	○オ	ナハ	テ	ヲ奏	○謳	云
式	財貨	オオ	ナク	○オ	リマ	○節	ヲ聞	○歌	
ヲ		ボサ	リ	○オ	モ				

第五十九代

尊號宇多天皇ハ御名

省

官職關白 其主宣 帝光

幼ナラシテ長

代テ為ス帝

ズルニ及テ重シ

ス帝政事ヲ關白セ

シム此機ヲ關白セ

シム此機ヲ關白セ

職始メテ關白

寮中務省ニ屬ス

會以下佛事ノ

膳司が天皇ノメシ

膳部ヲ 主水司水

掌室等ノ 修理職

殿門ノ營中宮職

皇太后ノ宮ノ庶事

藏人頭長官 所ノ

右少辨左少辨

人名太郎皇兄是

基經壽王傑 唐昭宗

高望桓武天皇ノ

道真源能有 文

屋善友紀長谷雄

僧善祐巨勢金



岡

宮室 温明殿 中 ○ 獎

學院 大學寮 南曹 十リ ○ 雲

林院 京城 外 ○ 東光寺

山城 熟語 東藩 藩ハ 藩屏

ナリ 来ル 朝敵 ノ 義ナリセ

○ 大寶 天子 ノ 御 ○

准三宮 大皇太后宮 皇

后宮 三宮 二宮 准ズル位

階ノ 三宮 二宮 准ズル位

○ 屬星 其年ニシテ

リナ ○ 弩師 弩ハイシ

日本書紀

師ハ 弩ヲイ ○ 渤海

來貢 使人ヲ裴璉ト

閑樂 天ト當世ノ ○ 子

日 宴 遊ノ日ノ ○ 請

託人 民ヨリネガ ○

有識 シ政治者ヲクハ ○

六經 易書詩禮樂春

ニ樂 經亡ビシヨリ

周礼 ヲ加ヘテ六經

スト

第六十代

尊號 醍醐天皇 御名

廿五

仁 ○保明醍醐天皇

世早 ○慶賴同上

官職 權大納言大納

次官 ○右近衛大將

衛府 ○四衛府

長官 ○御書所

近衛府左

預職 ○式部大輔

卿官 ○主典諸使司

官 ○史生 太政官以

ノ判任官書記 ○直

ヲ掌ル者ナリ ○直

丁使役所ノ雜務 =

交易唐物使 交易物ス

掌ル ○小内記 中務

次内記 ○右大辨 左大

次辨官

人名 高藤 ○胤子 ○

時平 ○菅原道真 ○

源光 ○三善清行 ○

朱全忠 帝位 = 昇リ

○祚 至唐ノ哀帝此 =

○紀貫之 ○友珪 梁

子 ○友貞 均王 ○藏

宗 ○藏安 ○利仁 大左

臣魚名六 ○忠平 ○

世ノ孫 ○忠平 ○

貞純親王 ○ 定方 ○	當麻有葉 ○ 存最 ○ ハ姓	李後唐 ○ 克用 ○ 唐人唐 ○	嗣源 ○ 明後唐ノ ○ 小野	道風 ○ 甄萱 ○ 朝鮮人	清貫 ○ 稀世 ○ 公愍 ○	地名 鈴鹿 ○ 高坐	山下野國 ○ 迹麻呂	郷備 ○ 長谷山 ○ 和大	新羅全州 ○ 朝鮮	宮室東三條院 ○ 京師	朱雀院 ○ 京師
-------------	-------------------	---------------------	----------------	------------------	----------------	------------	------------	------------------	--------------	----------------	-------------

街ノ ○ 仁和寺 ○ 京師	北西 ○ 冷泉院 ○ 京師	泉苑 ○ 同上	熟語 參決政事 ○ 天皇御幼	年依テ萬機ヲ參 議決断セシムルナ	リ ○ 貶位官ヲオ ○	驚遽 ○ オドロキア ○	齒德並高 ○ 齒ハ八年齡	ナ ○ 景仰 ○ 誰モアラノ	シタヒタナリ ○ 耻位	其下 ○ ツ管公ヲ下ツカニ	シクオモ ○ 讒構成
------------------	------------------	------------	-------------------	---------------------	-------------	-----------------	-----------------	-------------------	-------------	------------------	------------



トシタツ ○課丁官

ハモイヒツケテ出サ

シムル兵役ナリ男

子ノ兵後ニ充ツベ

キモノヲ丁ト云ベ

○嘉納賞美シテ采

用スルテ采

○調庸逋負運ヲ上モ

ヲ納スル ○徭夫役 ○

御試天皇ミツカマ

フ ○逋租田地ノ年

スル ○南廂粉壁ナ

ミ廊下ノ ○為食於

道テカユキ道ハ夕ニ

○求啓沃群臣ミナ

○安堵各其処スル得

ヲ ○夙夜在公朝ヨ

リ夜ノフケルマデ

役所ニノミツメキ

トリスル ○昌泰年 ○

延喜上同 ○延長上同

尊號朱雀天皇 御名

明 ○寛平法王 宇多

ナ

官職警固使 諸國賦

乱スルヲトリシツ  
メタル鎮撫ノ職ナリ  
○兵庫ゴウコ允ゼウ助スケノ官ノ侍ジ  
講コウ書カクノ皇ノ教ノ授ノ講ノ職ノ○上ノ  
總ソウ介ノ守ノ官ノ○常ノ陸ノ大ノ  
掾ゼン次ノ官ノ○追ツ捕ホ使シ賊ノ叛ノ  
トノ職ノナリサヘ○右ウ近ノ  
衛エ少ノ將ノ中ノ將ノ○征ノ  
東大將軍トウダイカウジン平ノ將ノ門ノ元ノ帥ノ征ノ  
ナリ○押オウ領リョウ使シ外ノ國ノ司ノ此ノ  
職ノヲ置キ地ノ方ノ私ノ動ノ  
乱ノヲ以テ之ヲ平ゲ其ノ  
功ノニヨリ土地ヲ領シ  
ヲスル○征ノ南ノ海ノ賊ノ使シ

純ノ友ノ征ノ討ノ  
武ノ官ノ也ノ  
人ノ名ノ穩ノ子ノ○仲ノ平ノ○  
從シ厚ノ主ノ後ノ唐ノ○從シ珂ノ上ノ  
○在ノ原ノ相ノ安ノ○紀ノ淑ノ  
人ノ○小ノ野ノ氏ノ彦ノ○石ノ  
敬ノ塘ノ宋ノヲ伐チ帝ノ位ノ  
後ノ晉ノ○恆ノ佐ノ○在ノ衡ノ  
トノ云ノ平ノ將ノ門ノ○高ノ望ノ○  
平ノ國ノ香ノ○興ノ世ノ王ノ○  
純ノ友ノ○子ノ高ノ○島ノ田ノ  
惟ノ幹ノ○伴ノ保ノ平ノ○忠ノ  
舒ノ○小ノ野ノ惟ノ幹ノ○小ノ

野好古 ○ 忠文 ○ 平

貞威 ○ 秀郷 ○ 吏部

王名ハ 多 天 皇 子 ○ 國

風 ○ 慶幸 ○ 大藏春

實 ○ 橘遠保 ○ 重太

丸 ○ 實賴 ○ 師輔 ○

日藏 ○ 重貴 後 晉 ○

紀文幹

地名 宇多 邑 山城 ○ 吳

越漢 ○ 契丹 東 上 北

○ 坂東 八州 逢坂 州

東ヲ 坂東ト云ハ州

總下 陸上 野下 ○ 黒

島ノ 出雲 國 秋鹿 郡

左近 馬場 中 京 師

熟語 位版 殿 中 官 人

ナル 處 ○ 犬矢 糞 ナリ

○ 稱臣 契丹 王 臣

下ト 稱シテ 其 王 ○

既背 名義 伯父 國 香

賊ノ 奪ヒ タル ハ 乱

ハヤ 臣子 タル 名 義

テ 自然ニ 都府ヲ ナシ

國純	將國	リノ	リ	偽百官	相馬郡	○建都	子新	カ印	○奪印	ラ由	ヲ害
ヲ友	ヲ門	共ニ	○應	吾妻	郡ト	都下	皇ニ	官庫	ウバウ	又ニ	云アル
掠南	既レ	謀比	將門	ノ百	云又	石井	作ル	リノ	印鑰	威勢	○覇業
ス海	關東	互ヲ	初メ	官ト	同國	郷嶽	ル自	○親王	地方	天子	ヲ天
メ山	因ノ	企テ	純メ	是ナ	云國	島	ナラ	王一	廳ノ	ルニ	ヲ自
カ陽	諸	登	友將		○		リ天			モ劣	下
ネノ										云	
テ諸											

何能	イナ	マデ	○忽	○強	豎	内	而	ヲサ	シア	關	相約
為	ヤリ	ルム	遠	族	トワ	=ス	入	スノ	ヨル	花	東
大業	シフ	カ	出	カ強	将ハ	キ入	ヤ将	ルヨ	ナセ	江	セ
ヲ業	キリ	○目	迎	ラ勇	門ワ	ニキ	フ門	トウ	リキ	石	ルシ
ハナ	云ノ	亂	バア	ナナ	ヲハ	シテ	ニノ	イ	○戒	ノ	十如
デシ	ク	手	布ハ	ルヤ	指ハ	テ	ヒシ	○一	嚴	三	夕
	○	遠	イタ		スト	○	ソラ	ツ	クイ	坂	○三
					云	○	カ	○	クイ	壺	サ

三十二



年	号	不	ナ	八	暴	軍	ソ	へ	制	シ	云
○天	○天	豫	ノ	幡	死	ハ	モ	發	之	ヲ	キ
慶	慶	ノ	始	太	ニ	レ	賊	向	ノ	ハ	ヌ
上	上	御	○	神	ハ	テ	ハ	シ	援	コ	ト
同	同	病	賽	宮	ナ	ハ	之	ニ	命	ツ	○
		氣	ナ	石	ハ	カ	ガ	タ	ヲ	メ	函
		○	礼	清	リ	力	為	レ	二	ニ	送
		承	拜	水	○	○	ニ	マ	受	○	ノ
		平	○	祭	有	云	オ	バ	ケ	遙	純
			帝		事	シ	官	タ	テ	○	友

第六十二代

尊號 村上天皇 御名

明

官職 和歌所 和歌ノ

ル ○ 別當 本職 別アル

此 務事 兼 ○ 内侍

ノ 女官 ○ 主殿 寮ノ 殿庭

ノ 掃及 燈燭等 ○ 率分

堂 大藏 省へ 納ムル

富 内へ 別納

人 名 錢弘 倣 吳越 ○

劉 知遠 高 帝位 即

号 ○ 紀在昌 ○ 忠平

公 貞信 ○ 承祐 ○ 後漢

郭威 帝位ニ即キ ○

大江朝綱 ○ 橘直幹

○ 顏淵 ○ 原憲

孔子ノ ○ 館陶公主

東漢光武 ○ 菅原文

時 ○ 大江維時 ○ 小

野道風 ○ 巨勢公忠

○ 伊尹 謙德 ○ 源順

○ 大中 臣能宣 ○ 清

原元輔 ○ 紀時文 ○

歌 仙ト ○ 榮 後世宗ノ

坂上望城 以 壺ノ五人

○ 柴守禮 後周 ○ 經

基王 六孫王ト 稱

顯忠 ○ 宗訓 後周 ○

趙匡胤 太宗ノ ○ 源滿

仲 ○ 安子 ○ 登子 ○

源延光 ○ 雅村

地名 晉陽 漢土 ○ 葛野

村上 山陵 山城

宮室 鴻臚館 外國人

館ナリ之ヲ掌ル職

ヲ 玄蕃寮ト云祖武

三十四

帝遷都ノ時大宮○	東宮○	神嘉殿中禁○柏梁殿	朱雀院ノ○太神宮	伊勢	熟語課試シ問題ヲ命	コルハ○蘭契シシタ	マシハル○誠懸運	命實ハ時運天命○	箆瓢一箆食一瓢飲	云ヲ○藜藿ナリ貧	者ノ食○高年八十	云ヲ○孤獨父ナキヲ
----------	-----	-----------	----------	----	-----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	-----------

孤ト云老テ子○内	宴内殿ニテノ○私	門私事ヲ以テ權ヲ	云○櫛器モノノ	ルシカザ○傾産業従	所有スル財産家○	業ヲ傾ムケルヲ	失家資一家ヲ立ル	ナフ○百姓多瘡瘡	人ハ上ニ用ヒラ	レ民ハ上ニ欲シコト	サラニ己が身ニ刀	キズヲツケカタハ	ルヲトナ○宮中多	餓死宮女ハ其腰ヲ
----------	----------	----------	---------	-----------	----------	---------	----------	----------	---------	-----------	----------	----------	----------	----------

業大	國之	○文藻	○蕃漢	○蕃客	○故事	賓來	天下	綱朝	ノ財寶	○聚斂	ニ事ヲ	食事
○不朽	○大業	ノ詩文章	ハ蕃漢	ノ三韓	が旧例	外國ノ	ニ王タル	ナ廷ノ	ヲト云リ	ヲ種々	ヲ夕チ	ヲタチ
之盛事	濟國家	ノ文章	ハ蕃漢	人ヲ朝聘	如シト云	使ノ政府	ル	法	○皇	以テ	ル	ウヘ
世萬	ノ經	○經	ナ韓漢	云	○	ヨリ	○外	○王業	○皇	下民	ヲ云	死

○遂服	トスル	ザル如ク	○刺心	スル此柱	○心柱	鏡ヲ内侍	ヲ奉シテ	上ス此時	三代ヨリ	ノ外國	ザル歴テ	ヲ歷テ
終身	○晏駕	ク中心	之符	ハ神靈	中神宮	所ヨリ後	災ヲ免	内侍神鏡	平安城始	○禁中	テ盛事	ク千
マ死ス	ノ崩御	ニ忘レ	ツキサミ	ト崩御	ノ建	稱ハス	ル	ハ神	至テ	火桓武	○遐方	カハ
喪	ト	シ	タ	ト云	ナル	ス	ス	ス	十	帝遷	方	ハ

服ヲトカガ  
○天曆

年○天徳  
○應和

上同  
○康保  
上同

第六十三代

尊號冷泉天皇  
御名

平

官職交替使  
地方官

替ヲ  
○左馬助  
左馬

テ頭ノ  
○相摸權介

次官ノ

人名安子  
源高明

○師尹  
皇弟為平

○在衡  
栗田公  
源

滿仲  
○善時  
源繁

延  
○千晴  
僧蓮茂

宮室  
龍芳舍  
皇太子  
在ス

所

熟語  
婚ノム夫ヲナ  
云リ女

○奮痾  
ウチビヨ  
○有

際不和ナ  
○上變  
天皇

廢立ノ  
○劾罪状

ル立  
○安和  
年号

第六十四代

尊號圓融天皇御名

人名山蔭○有賴○

兼通○無家○匡又

太宗○源無明○賴

忠○源雅信○濟時

○詮子○公任○慈

覺○知證○平恆昌

○齋然ノ比叡山僧

宮室弘徽殿○禁○堀

川邸ノ兼通○三井寺

江迄 熟語前識事ル至キ

ニサトリ ○ 叢據典

故一々典章故事ヲ

コノイトニテ ○ 雨衣

參 燧ニフツキノヨリ

雨ニヌレタ ○ 乘輦

輦ハテダ ○ 專輒專

ヲ以テ身勝手ノト

ヲ ○ 道路以目容易

上ハナシモテキヌ

ユヘ途中人ニ逢テ

礼シノイハズ夕目

○散列ノ非後○尸シ

素宗籍皇族ノ位素餐

ナシテ居ルモノ○病

革時急ナル時ナリ危

○門者ナリ番○不協

互ニコノ口ノ○蹶

然ツカル夕夕○懿親

骨肉兄弟云○疇昔之

鬪ヲ兄弟ノ争ニ○永

訣レ死ニリ力○除目

官職免除ノ○執政

兼通○我邦世紀我

帝王ノ年○古之道

也古トキ行ハレタリ

ル道ナリト云テ漢

相継ギ帝王タルモ

亡故ニ宋ノ太宗

リナ

第六十五代

尊號花山天皇御詔

人名懷子○義懷○

惟成○道兼

熟語 弘徽殿妃 妃名

子大納言為 ○脱履

之志 皇位ヲステ佛

ヲ志 ○臨命終時不

隨者 ルイノチノオハ

テハ 其身ニ隨ハ

トリナキ世ツネ

理ヲ説 ○决遁志 中宮

ヲ遁レ出ル御心ヲ

○難其掲焉衣ヲ力

ヲ掲ト云アマリ月

ルキユハ出ジタルク

○遂出 貞觀殿ノ小

タマ ○有事障 佛道

ナノサトマゲト ○燠

悔其卒爾 天位ヲシク

テタマフヲ殘念ニ

○外戚門地 天子ノ

ト云ラ ○已在要路

中納言ノ官トナ

志不可保 義憊帝ニ

トナリシガ終身ソ

ト云マジ ○寛和年



第六十六代

尊號一條天皇御名ハ懷仁

仁セウ○上東后セウトウコウ一ハ條天ハ后ノ

官職左近衛中將ササキノミチノサマ大將

官ノ次ノ○陰陽博士オンヤウハカシ天文

占ヲトノ一ノ

人名梅壺女御詮子ウメウツメノメノミコ

○親王シンノウ無明ムメイ前中書王マエナカシヤウトノ稱

ス ○源賴光ゲンライクウ○道隆ミチタカ

○為光タメミツ○源重信ゲンシゲノブ○

道無ミチナカネ○道信ミチノブ○紫式ムラサキシキ

部ノ○為時タメトキ○源滿政ゲンミツマサ

○賴親ヨリチカ○賴信ヨリノブ○平

惟時ヨシトキ○伊周イシュウ○道長ミチナガ

○隆家タカカ○有國アリクニ○大オホ

江エ以言イゲン○元侃ゲンカ真宗マコトノ

○平維衡ヘイヰケイ貞威マコトノ子ノ○平

致賴チノリ○彰子アキコ○佐理サツリ

○亞相アサキ行成ユキナリ○顯房アキフサ

○敦實親王アツサネシンノウ○安部アベ

晴明ハルメイ○賀茂保憲カモノヤスノリ○

具平親王ツモヒラ後中書王トモヒラノミ稱ヲス

○慶滋保胤ヨシシヤスノネ○源伊ゲンイ

陟シカ○齊信ナリノブ○公任キミツグ○

トカ 云リ シ	ヘレ シ氏 ラワ セザ ニハ テイ モノ ナマ	○妖 亦不 徵生 妖怪 首ノ	フ兼 家ワ ガト 聞ザ ル	○相 公故 為不 聞公 相	○儀 設御 取位 ノギ	熟語 血觸 體ビ ナマ リク	言少 納	兵衛 侍内 侍○ 新宰 中將 ○	江侍 從○ 高内 侍○	馬内 侍○ 高内 侍○	小式 部○ 高内 侍○	媛式 部○ 和部 泉式 部○ 赤部 漆部 衛	行成 源俊 賢○ 宮
---------------	--	----------------------------	---------------------------	---------------------------	----------------------	----------------------------	---------	---------------------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---	---------------------

云ル トト ○觀 音化 身ハ	可徵 シ當 ル時 ノ風 俗ナ	實事 ルニ ハア ○時 風	寓言 タモ ルノ 物語 ニソ テハ	リケ ○永 言タ ナガ リウ ○	モジ ノコ ハナ ミダ ナナ キ	ク歌 ナカ ギギ スリ アツ レハ	クオ ナド リ○ 泣作 和歌	人皆 駛之 有賴 光ノ 富	其悶 スウ トサ ヲハ ラ○	隱居 處ノ トハ ○遣	ナリ 菟裘 ノト ハ○	ル定 ム○ 菟裘 賦ノ 文章 名章
----------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------	----------------------	----------------------------------

國朝文獻通考 卷三

カ	ン	ハ	リ	ン	ノ	ム	レ	○	叔	姪	成	隙	兼	伊	周	ハ	道
シ	サ	ン	ト	謀	○	相	門	后	族	藤	原	氏	ハ	代	々	相	
リ	○	咒	詛	ブ	人	ク	ヲ	テ	ウ	○	有	逆	罪	花	山	法	
テ	世	々	皇	后	ニ	立	ツ	因	リ	相	門	后	族	ト	云	ナ	
ド	○	局	守	務	サ	シ	ノ	事	リ	○	下	情	宿	志	シ	ト	
ハ	シ	○	承	乏	之	役	マ	ノ	カ	ク	シ	ト	リ	ノ	コ	○	
ド	バ	ウ	承	リ	テ	オ	サ	シ	ハ	カ	ツ	シ	ト	リ	ハ	カ	

ト	ラ	ヒ	致	ス	○	湯	氣	將	上	以	言	ノ	本	姓	○	鷹
ト	カ	ニ	變	ズ	ル	ト	云	ヘ	鳩	不	變	三	春	眼	ハ	タ
ズ	リ	ニ	モ	如	カ	○	鹿	馬	應	迷	二	世	情	秦	高	政
ミ	ヲ	擅	ニ	セ	ン	テ	マ	ナ	言	ト	云	シ	ニ	滿	朝	其
シ	ツ	社	イ	ニ	秦	主	ヲ	昏	リ	ニ	サ	カ	フ	モ	ノ	ナ
ノ	リ	コ	レ	ヲ	關	白	道	長	惑	シ	社	稷	ヲ	亡	シ	夕
ナ	○	不	修	儀	則	身	儀	ノ	リ	○	專	横	ニ	比	シ	夕
又	ヲ	カ	マ	ハ	○	陰	陽	之	又	ヲ	カ	マ	ハ	○	陰	陽

學ガク 易學イ ○ 鄴ギョウ 中ナカ 戰セキ 國クニ

魏ミノ公子キ無忌ムキ鄴ギョウ中ナカ士シ

三ミ下ゲル人ヒトヲ食クハリ客キヤク ○ 儀ギ同ドウ

三ミ司シ云クモ三ミ司シハ三ミ公キミヲ

ル公キミニ準スス ○ 永エイ延エン年ネン号ガク

○ 永エイ祚ソク上ウヘ同ドウ ○ 正テイ曆レキ上ウヘ同ドウ

○ 長チヤウ德トク上ウヘ同ドウ ○ 長チヤウ保ホ上ウヘ同ドウ

○ 寬カン弘コウ上ウヘ同ドウ

第六十七代

尊號サウガウ 三條サンジョウ天皇テンノウ 御ミコ名ナ 居イ 名ナ

尊サウ

人名ナヒト 超テウ子シ ○ 顯ケン光クワウ ○

公キミ季キ ○ 妍ケン子シ

熟語ジュクゴ 賭ト射シャ等トウノサカケ

十ジュウ ○ 帝テイ謁エツ皇祖クワンソ及キ石イシ

清水シメヅ廟ミヤ 皇祖クワンソ加茂カモ大オホ

八男ハノヲ山ヤマ八幡ハチマン宮ミヤナリ

此コノ後ノチ兩ニ社シャ行ユク幸サイト稱ナヅケ

トシ永エイ式シキ ○ 失シツ明メイガ藥ヤク子シ

ニテ育イク目メニナリ ○ 長チヤウ

和年ワネン 号ガク

第六十八代

尊號サウガウ 後ゴ一條イツヂョウ天皇テンノウ 御ミコ名ナ

尊サウ

聖セイ

成<sup>ハ</sup>敦<sup>ヲ</sup> ○敦明親王<sup>ヲ</sup> 太皇

子<sup>ニ</sup>ガ立<sup>チ</sup>後<sup>チ</sup>位<sup>ヲ</sup>

ノ<sup>レ</sup>一<sup>ノ</sup>條<sup>ト</sup>院<sup>ト</sup>

官職<sup>ニ</sup>瀧口<sup>ニ</sup>御所<sup>ヲ</sup>守<sup>ル</sup>

能<sup>リ</sup>射<sup>ル</sup>者<sup>ヲ</sup>多<sup>ク</sup>天<sup>ノ</sup>皇<sup>ノ</sup>御<sup>所</sup>

所<sup>ニ</sup>御<sup>シ</sup>溝<sup>ニ</sup>水<sup>シ</sup>ノ<sup>シ</sup>落<sup>ル</sup>聚<sup>ル</sup>

士<sup>ヲ</sup>名<sup>ケ</sup>テ<sup>テ</sup>瀧<sup>口</sup>武

云<sup>ニ</sup>内<sup>ノ</sup>舍<sup>人</sup>ニ<sup>ニ</sup>中<sup>務</sup>省<sup>ス</sup>

隨<sup>ル</sup>身<sup>ヲ</sup>賜<sup>フ</sup>片<sup>ハ</sup>此<sup>ニ</sup>

中<sup>レ</sup>ヨ<sup>リ</sup>撰<sup>ビ</sup>用<sup>ユ</sup> ○隨<sup>身</sup>

見<sup>ユ</sup>ニ<sup>ニ</sup> ○尚<sup>侍</sup>女<sup>官</sup>

人<sup>名</sup>賴<sup>通</sup> ○長<sup>輔</sup> ○

良<sup>キ</sup>孝<sup>カ</sup> ○敦<sup>ア</sup>康<sup>ヤ</sup>親<sup>マ</sup>王<sup>ス</sup> ○

威<sup>キ</sup>子<sup>シ</sup> ○理<sup>マ</sup>忠<sup>ク</sup> ○實<sup>サ</sup>資<sup>ネ</sup>

○教<sup>リ</sup>通<sup>ミ</sup> ○禎<sup>テ</sup>宗<sup>ノ</sup> ○

公<sup>キ</sup>任<sup>ク</sup> ○嬉<sup>キ</sup>子<sup>シ</sup> ○赤<sup>ア</sup>滌<sup>カ</sup>

衛<sup>エ</sup>門<sup>モ</sup> 匡<sup>ニ</sup>衡<sup>ニ</sup>後<sup>チ</sup>嫁<sup>ス</sup> 大江

○行<sup>キ</sup>成<sup>ナ</sup> 家<sup>ノ</sup>尊<sup>シ</sup>寺<sup>ス</sup> ○平

忠<sup>タ</sup>常<sup>ツ</sup> ○源<sup>ヨ</sup>賴<sup>リ</sup>信<sup>シ</sup>

地名<sup>ニ</sup>神<sup>カ</sup>樂<sup>ラ</sup>岡<sup>カ</sup> 東京

宮室<sup>ニ</sup>法<sup>ハ</sup>成<sup>セ</sup>寺<sup>ジ</sup> 中<sup>ノ</sup>京<sup>ノ</sup>師<sup>ス</sup> ○

白<sup>シ</sup>川<sup>カ</sup> 別<sup>バ</sup>業<sup>ノ</sup> 東京 ○善<sup>ボ</sup>提<sup>グ</sup>

樹<sup>ジュ</sup>院<sup>イン</sup> 東京

熟<sup>ア</sup>語<sup>ラ</sup> 非<sup>ニ</sup>其<sup>ノ</sup>志<sup>ス</sup>也<sup>シ</sup> 一<sup>ノ</sup>條<sup>ト</sup>

〇泉ケラスコラ之ハ泉ハフク口  
 〇草聖ソウセイ人ト書ノ聖  
 華語ガハモウツタリ卷シ榮華シ物語シ四十  
 詠集エイシヤ任ノ納言ノ公ノ〇榮エイ  
 大ノ字ヲ冠カシシ〇朗ロウ  
 佛門ニ入ル者ヲ入入  
 ナリ法ト体ト〇大ダイ入ニ道ダウ  
 〇披ヒ剃テイ僧シヤウ衣イヲツ  
 道長ノ多キヲ云以テ  
 者ノ盛ヲミルベ  
 云ト〇雲ウン從シユヒシ行ク  
 子ト〇雲ウン從シユヒシ行ク  
 之ト出ス所ノウ三  
 〇己キ  
 アボシメシニ〇己キ  
 〇己キ

〇泉ケラスコラ之ハ泉ハフク口  
 〇草聖ソウセイ人ト書ノ聖  
 華語ガハモウツタリ卷シ榮華シ物語シ四十  
 詠集エイシヤ任ノ納言ノ公ノ〇榮エイ  
 大ノ字ヲ冠カシシ〇朗ロウ  
 佛門ニ入ル者ヲ入入  
 ナリ法ト体ト〇大ダイ入ニ道ダウ  
 〇披ヒ剃テイ僧シヤウ衣イヲツ  
 道長ノ多キヲ云以テ  
 者ノ盛ヲミルベ  
 云ト〇雲ウン從シユヒシ行ク  
 子ト〇雲ウン從シユヒシ行ク  
 之ト出ス所ノウ三  
 〇己キ  
 アボシメシニ〇己キ  
 〇己キ

〇泉ケラスコラ之ハ泉ハフク口  
 〇草聖ソウセイ人ト書ノ聖  
 華語ガハモウツタリ卷シ榮華シ物語シ四十  
 詠集エイシヤ任ノ納言ノ公ノ〇榮エイ  
 大ノ字ヲ冠カシシ〇朗ロウ  
 佛門ニ入ル者ヲ入入  
 ナリ法ト体ト〇大ダイ入ニ道ダウ  
 〇披ヒ剃テイ僧シヤウ衣イヲツ  
 道長ノ多キヲ云以テ  
 者ノ盛ヲミルベ  
 云ト〇雲ウン從シユヒシ行ク  
 子ト〇雲ウン從シユヒシ行ク  
 之ト出ス所ノウ三  
 〇己キ  
 アボシメシニ〇己キ  
 〇己キ

第六十九代

尊號 後朱雀天皇 御名

良教 人名 姫子 〇能信 〇

資房

地名 高隆寺 乾原山 城

宮室 東北院 中京

熟語 屬何處僧院 辟

居皇子アレハ悉ク

ヲ殺グシ天子ノ威カ

威ナル者是ニ擬○

為大夫東宮職ノ長

○長曆年○長久

同○寛徳 上

第七十代

尊號 後冷泉天皇 名御

仁親 ○寛子 後冷泉

后

官職 檢非違使 別當

當使ノ

人名 清慎公 臣太政大

ナリ 謚 ○頼宗 ○源顯

基 ○張守隆 宋人我

化ス ○安部頼時 ○

源頼義 ○貞任 ○平

永衡 ○源兼行 ○經

任 ○安部富忠 ○義

家 ○佐伯經能 ○源

齊頼 ○師實 ○能信

乾原 <small>イノハラ</small>	摸鶴岡 <small>カミノツルカサカ</small>	川城 <small>カハセウ</small>	同	地名	英宗	任	宗任	原武則	師房	○長家
北原	郡	下	○磐井川	小野山	○師房	○為元	○千世	○僧良照	○源經成	○信家
	倉	手郡	中	○大原	○項宗	○宗實	○重任	○清	○清	○源
	○船岡	○磐	○厨		神宗	宗				

子孫	所	カ	外	リ	○小右記	熟語	山城	柵	川	宮室
ニナル	○種落	出	而去	○東陣	右大臣	博洽	郡	上	關	衣川
ヲ云	○澁	ス	見	陣	ノ記	ナ	宇治	○河崎	上	寨
○		ム	又	ト	ナ	ヲ	平等	○烏海	同	陸
		ケ	ヤ	云	實	云	院			○衣



銀甲銀カブトサネノ

鬪和歌和歌ノ御

國字書之

○墨痕鮮麗筆勢墨

ルサハヤシカニウ

碁峙軍兵ノ宿スル

直城寨ノゴバソバノ

ト云タル

軍ノ利害ヲ説テ

欲スル

也義家石清水廟前

稱名ス

○祝シカナン

敗績ケルマ

スグモリヲ云ル

沃沸湯城下ハセ

軍ヘニケルヲソ

城湟ノシホリナハ

○宇治關白頼通

永承年

○天喜

康平

○治曆

第七十一代

尊號後三條天皇

仁壽

子シ後ノ朱ノ雀ノ天ノ

官職シ春宮ノ亮ノ春宮ノ坊ノ

次ノ大夫ノ○記ノ録ノ所ノ諸ノ

出ノ庄ノ園ノヨリノ地ノ拳ノヲノ

録ノシノテノ其ノ事ノヲノ沙ノ汰ノ

領ノ群ノ臣ノ○權ノ大ノ納ノ

言ノ大ノ次ノ納ノ官ノ○辨ノ大ノ中ノ

二ノリノ太ノ政ノ官ノ○外ノ記ノ小ノ

造ノ公ノ事ノ又ノ之ノ詔ノ奏ノ三ノ十ノ勤ノ

留ノ掌ノルノ○史ノ左ノ右ノ二ノ

諸ノ司ノ諸ノ國ノノノ庶ノ務ノリノ

人名ノ源ノ行ノ任ノ○信ノ長ノ

○源師房○大江匡

房○源隆國○源經

信○源賴俊

地名ノ神樂岡ノ東陵ノ東京ノ

宮室ノ鴨廟ノ加茂ノ○宇ノ

治莊ノ教通ノ下ノ

熟語ノ大漸ノ天子ノ御ノ

フセノ夕ノマノ○伴ノ為ノ不ノ聽ノ

又ノツノハノリノスノルノコノヘノ○

切齒ノ丞相ノ關ノ白ノ教ノ通ノ

イノキノドノナノリノ○俗ノ反ノ

淳素ノ請託ノ不行ノ昔ノ厚ノ

質素ノ風俗ニ立入  
カヘリ勢家ニ立入  
リネガヒタルノ  
ハヤミタルノ

放生會ハクゼウエ 男山八幡  
宮御祭礼

ノ名ノ 鹵簿ロポ 儀行幸ノ

列ノレ 鸞輿ランヨ 天皇御車也

○禁秘記抄キヒキ 天皇御撰

○延久エンキウ 年号

第七十二代

尊號白河天皇シラカハ 御名貞

仁

官職北面ホム 上皇ノ御

武宮ノセノ 伊勢祭主

伊勢大神宮ノセノ 祭祀ヲ掌ル

人名茂子シゲコ 公成キミナリ 〇

正家マサカ 〇隆國トカクニ 〇源俊トシ

頼ヨリ 〇源經ツネ 信ノブ 〇通俊トシトシ

〇顯季アキス 〇實政サネマサ 〇敦アツ

光ミツ 〇俊家トシイ 〇能信ヨシノブ 〇

能長ヨシナガ 〇丹波雅忠タニハマサタカ 〇

俊房トシフサ 〇顯房アキフサ 〇師道モロミチ

〇僧永觀ソウエイケン 〇秦賢シノケン 〇

性信シヨウシン 〇煦宗クウソウ 〇輔スケ

仁親王ニチン 〇顯賴アキヨリ 〇顯アキ

隆タカ○為シメ隆タカ○玄ケン伊勢イセ祭主サマ

名ナノ○則スレバ明アカリ

宮室ミヤノ法勝寺ハツセウジ京師キョウジ

熟語ジュコ羣サマス於ニ階前カイゼン前マエハハキキシシヤヤ

ノ前ノヘヘ御輦ミコリヲヲアアトト

ル○有アリ幹カン才幹サイカンヲヲキキヨヨセセ

ヲヲアアルル○朝アサ夕ユフ風議フウギササアア

ユユハハウウオオソソババヘヘ出デテテ

オオハハナナシシトト致チスス

ナナココレレヘヘ元ゲンヨヨリリココ存ゾンジジ

○造次ソウジ具官グイカン上謁ジョウゲツリリトト

テテモモツツ折柄セツカ官名カンナママ上ウ

スステテ天テン皇クワンヲヲ拜謁ハイゲツ○稱ショウ

其機キ警ケイルルキキノノナナリリトト

ルルホホメメ○錄ロク為シ一ヒト書ショララ名ナ

今昔イマキ物モノ○金葉集キンヨウシウ源ゲン

語ゴトト云クニ○金葉集キンヨウシウ源ゲン

書ショノノ撰セン歌カ○歎タン其キ兼ケン

達ダツ詩シナナリリ歌カナナリリ管カン

ヲヲモモ達ダツシシテテ居イルル也ヤ○

政出セイシュツ宸衷シンシュウ萬機マンキノノ天テン政セイ

皇クワンノノ御心ミココロヨヨ○帝テイ若ニク

有アル不フ諱ハン天テン皇クワンモモシシ上ウ

行ユク跡アトアリリタタママハハ又マタ御ミ

○山ヤマ法ホウ師シ僧徒ソウダノノ山ヤマノノ

○囚雨シカウアマキンコハ

○鷹隼ヨウジュンヤクバカハハ○鷓鴣セウコ

驚シトウリ○六齋ロクサイ日ニ一ケ

進シ月ツキラニス六ノ日ノ精シ○釋シヤク

奠テ亦モ用フ素ソ饌シヤク孔子コウジノ

用モ精シ進シ料リョウ理リ○神シ

厨チウ皇クワン祖ソ諸シヨ天テン神シニ奉

ナル所○純クン袴コ子シ態タイ公クワン

ノ子弟テイヲ純袴コ子シカト

云ノ常ジョウニ外克キョクヲカナサ

リテ性セイ習シユ文ブン弱ジャクナリ

其ノナリフリヲ弱ナリ

トヘカラス○軍グン容ヨウ肅シュ

然ゼンヤイフクサダチチメル

トゴシトククヒツリ○

事シ態タイ悲ヒ壯ソウガ其説セツノク事シ

トゴキモヲノス○承セウ曆レキ年ネン

○永保エイホ上上○應德オウトク上上

第七十三代

尊ホリ跡カハ堀ホリ河カハ天皇テンノウ御ミ善ゼン紹ショウ

仁ニ○觀クワン子シ後ゴ冷レイ泉セン天テン

官職クワンシヨク中ナカ務ツカサツ丞シヤウ輔ホ官クワンノ○

勘カン解ゲ由ユ次ジ官クワン替カヒノ人遷シヤン

事シ前ゼン官クワンノ人任ニ中チュウ公クワン

新シン物モノノ欠乏ハツ解ゲ由ユ状シヤウハ○

與ハ其状ニ依テ勤ル	達ハ其状ニ依テ勤ル	官ヲ勤解由使ト	云其次官ナリ	伶人ヲ音樂舞曲ノ事	人ナ	人名賢子○保實○	篤子○清原武衡○	家衡○清衡○義光○	平景政○三浦為次○	○伴助兼○季方○	高階為家○平師妙○	○師季○信明○源	義綱○伊房○源賴
-----------	-----------	---------	--------	-----------	----	----------	----------	-----------	-----------	----------	-----------	----------	----------

治○忠實○源雅實	○義親○倍宗○	通俊○季仲○源俊	房○助忠	地名仙北○相樂	郡加茂邑○西塔	横川上同○坂本○	蒲生郡市莊上○金	峯山○北山○	香隆寺坤原	宮室金澤城	○興福寺
----------	---------	----------	------	---------	---------	----------	----------	--------	-------	-------	------

宮  
北京山北

日夜兼程  
ヒヨル

アナルリク  
○是所嘗聞

江公也  
大義家ムカニ

從學テ兵法  
○金澤壘

壘軍ハ壁ソ  
ヲユナ

其目ニ敵目  
ニイリシ矢

リ  
○微服為奴  
ナ下ル

者ノ服ヲキテヤ  
○

為源氏私屬  
後來家源

米トナ  
○神人ト云

カ如  
○交關  
ジ互ハリマ

ツキア ○ 殺其徒 延曆

寺ノ門徒ノ者 ○ 五

壇法呪詛ノ ○ 詛國

家ノ家ノ滅亡 ○ 瘡

オコナリト ○ 直夜

ストルノキ ○ 田樂ノ俗樂

リ種ナ ○ 落飾髪シオ

ルトナ ○ 鄙怯オク病

リナ ○ 撲然墜地 シウチ

レテ氣勢モナ ○ 安

樂鹽ノ塩ト云平

ニアラガレハ其藝



ナケリシ ○批ツケルシ

○寛治年 ○嘉保

○永長 ○承德

○康和 ○長治

○嘉承

第七十四代

尊號鳥羽天皇 御名

仁

官職 左衛門尉 佐官

人名 茨子 ○實季 ○

正盛 ○源義親 ○義

忠 ○為義 ○義綱 ○

義明 ○舉周 ○宗忠

○源光國 ○平正盛

○忠盛 ○源重時 ○

平盛重 ○僧仁寬 ○

源義親 ○平永基 ○

璋子 ○公實 ○孫俊

明人 ○鄭清 上 ○家

忠 ○源有仁

地名 祇園 東京 ○北野

北京 ○栗子山 城西 ○西

坂本 江近 ○銅駝 二京 條師

通 ○東洞同院上東

宮室 清水寺 東京 ○大

炊殿 禁中 ○園城寺 近江

熟語 史漢 書記漢

國家 典章 朝廷ノ故

リ ○密識 其貨物

ナリ 人ノシラヌヤ

シヲ ツケ ○世 已澆

季神 亦無靈 世ハヤ

エト ナレハ 神明ノ

善事 ハ世ニ 出ヌヤ

ヲ 憤ルノ ○八葉 代ハ

ト云 ○朝之樞要 廷朝

ノカ 人物ト云ナ ○匿

名書 名ヲカクシ ○

公行 劫掠 人メヲハ

強盗 一ヲ ○朝服 嚴稜

官服 ニヒダケルキ ○

烏帽 有額 タエボシニ

ケル 一ツ ○天仁 年

○天永 上同 ○永久 上同

○元永 上同 ○保安 上同

第七十五代

尊號 崇徳天皇 御名 仁

官職 淳和奨學院別

當源氏長者 淳和院

仙洞ニテアリシガ

後ニ皇族ノ御學問

在所トナル奨學院ハ

在原行平之ヲ置キ

大學寮ノ南曹トス

別當ハ右兩院ヲ掌

ル長官ナリ差峩ノ

皇子源姓ヲ賜ヨリ

始リ後多ク皇子ニ

源姓ヲ賜フ淳和奨

學兩院ノ別當トナ

ルモノヲ源氏長者

ト号

人名 桓宗ノ○構宗

高宗 ○平忠威 ○聖子

○忠通 ○正威 ○家

忠 ○經實 ○基俊 ○

俊成 ○公實 ○實行

○通季 ○實能 ○雅

地名 白河東京 ○金阿

打地 滿州 黒竜江 遼東

ノ諸國ヲ收メ帝ト

稱シ大金ト号ス

○江南漢土揚子江

地ヲ

宮室 得長壽院 三京東

三間堂 ○三條西洞

宮京 ○鳥羽田中殿

南京

熟語 絡繹 〇

綺靡 〇二主

宗 〇徽 〇偏安

江南 〇地ニカ

源義光 死ス

書ト書ルハヘキニ死シト

兄之ヲ誣ヒ罪ナリ故

〇不齒 朝貴 族ニ

又ツラナラ 〇天治 年号

○大治 上同 ○天承 上同

○長承 上同 ○保延 上同

○永治 上同

第七十六代

尊號 近衛天皇 御體

人名 得子 美福門院

○長實 〇顯輔 〇清

威 〇公能 〇伊通 〇

義國 〇信西 〇源俊

顯 〇教長 〇季通 〇

ナシキ	熟語	宮室	須野	西野	○下野	嶺	地名	○源頼政	衛	○清輔	隆季
○修國史	別業別莊	白河殿	○下野國那	○下野	○船岡	山城比	南都	○玉藻前	○安藝	○堀川	○親隆
此史	ト同	東京				○談山	大和	小大進	○小大進	○兵	○實清
						和	北				

ハ	長	左	ト	ニ	夕	○	殺	吞	故	年	号	上
ラ	リ	府	云	似	リ	○	生	メ	ニ	○	○	同
○氏長者	○惡左府	○怪鳥	○宮女	○宮女	イ	石	石	バ	名	天	仁	上
藤原	左大臣	エナク	名ハ	名ハ	ヒ	下	水	死	ク	養	平	同
	ヲ	コ	昔	昔	シ	ヨ	イ	ス	上	○	○	同
					マ	リ	ツ	○	○	久	久	同
					一	毒	之	康	○	安	安	同
					○		ヲ	治	○	壽	壽	同

第七十七代

尊號後白河天皇御名

仁雅ハニヤ

官職藏人シラフド機密文書ヒシヤク

ノ器物等モノ○檢非違ケンビワイ

使判官シハクワン犯罪ヲ審ツクリトミ○

左史生サシセイ太政官判捕タウテイカンハツツ

人名暲子セウシ内親王ウチノミコ○

重仁親王シゲヒトノミコ○雅方マサカタ○

源義朝ゲンギチウ○義康ギキヤウ○教ノリ

長ナガ○實清サネキヨ○賴輔ヨリスケ○

平家弘ヘイケヒロ○源成雅ゲンナリマサ○

成隆ナリシカ○家長イヘナガ○源賴ゲンヨリ

憲ノリ○平忠正ヘイチウマサ○源為タケ

朝トモ○為義タケヨシ○源重成ゲンシゲナリ

○源光信ゲンミツノブ○源季實ゲンキサネ

○平維繁ヘイイシガ○平實俊ヘイサネトシ

○平資經ヘイツネ○平信兼ヘイシノブ

○伊藤六イトウロク○中原師ナカハラモロ

信シノブ○兼長カネナガ○師長シロナガ○

宗輔ムネノサケ○基實モトサネ

地名如意山ニヨイサン京東白キョウトウシラ

○守山驛モリヤマノエキ江迄エノキ○伊豆イヅ

大島オホシマ○讚岐サヌキ松山マツヤマ○

直島ナホシマ讚岐サヌキ海島ウミノシマ

宮室 鳥羽宮 南京 ○ 白

河宮 白河殿 ○ 上皇

宮 三條鳥丸 ○ 賴長

第 壬生 ○ 仁壽殿

禁 中

熟語 愆愆 十口言

ルメ ○ 明德未聞 御

ツメ イナル 罪

徳 薄徳 同シ 自ラ

○ 匪文 匪武 之孺子

文 武ノ才藝ナ ○ 再

居 九五 位ニハボル

ト云 ○ 禁垣 禁中ノ

ヒナ ○ 九石弓 九人

ナリユミ ○ 祝融氏 火

云 ○ 美儀 容儀ナシ

リ ○ 擊攬 ムナリツカ

○ 撰甲 以待 ヲキヒ

ガマヘ シテ令 ○ 腰

ノ下ル マツル ○ 腰

輿 シカキニスル ヲ

○ 黎明 ア夜ケナリキ

鉄 若巨鑿 ホキナリオ

ノ三ノ如クニテ ○

ア不念天顯乎天威

キヲカナルヲオモ  
ハズシテ大逆ノ  
ヲスルヤト○持  
セムルナリ○持  
列ノ矢十カニ○神  
色自若シオドロク  
○射整頂警之義朝  
ブトノイタツキヲ  
イリキツテオドロ  
カヌ○為兄長故遜  
一矢耳兄ナレハコ  
ンリヨシヒカ○如  
ヘタリト云カ○如  
不得命弟何敢辭  
ニオヨバネハエン  
リヨナク射殺サシ  
ト云○義朝色沮  
シケ

キヲカヘシリ○時  
ゴミシタリ  
以為淫刑ユルノ正  
當ナラヌ○保元年  
ナリ又○保元年

第七十八代

尊號二條天皇  
御名

仁

官職莊司  
公卿ノ莊

ナモノ

人名基實○信賴○

安祿山人○經宗○

成親○惟方○大江



家仲イナカ ○平康忠ヤスタカ ○源

光保ミツヤス ○尹明トモアキラ ○平重シゲ

盛モリ ○源師仲モロナカ ○賴盛ヨリモリ

○教盛ノリモリ ○義平ヨシヒラ ○賴ヨリ

朝トモ ○平忠致タカムネ ○鎌田カマタ

正清マサキヨ ○景致カゲムネ ○家貞イヘサダ

○平宗清ムネキヨ ○尼池氏アヘイケウジ

○基房モトフサ ○日向太郎ヒカタロウ

通良トウリョウ ○育子イクシ ○伯琮ハクソウ

宋ノ ○信西シンセイ 初ハ 通憲トウケン 名

地名 熊野クマノ 伊紀イキ ○信樂シンカ

山ヤマ 江迄エニキ ○内海ウチウミ 張尾チゲビ ○蛭ヒルガ

島シマ 伊豆イヅ ○石山イシヤマ 江迄エニキ ○香カ

隆寺リョウジ 良野リョウノ 山城ヤマシロ ○六波ロクナミ

羅ラ 京東キョウトウ 清威セイイ ノ

宮室ミヤムロ 姊小路アネコジ 猪熊祠イノクマノミヤ

京中キョウチュウ ○黒戸御所クロドノミヤ 禁中キンチュウ ○

藻壁ソノケ 門カド 禁門キンカド ○郁イ

門カド 上ウヘ ○待賢門マシケンカド 上ウヘ

熟語ジュコ 雜劇サツゲキ 伊イ 口クチ 口クチ ノ

ワワ ナナ ガガ リリ ○白虹貫日ハクコウカンニツ

日輪ニツリン 二ニ 白氣ハクキ ノノ 云クモ ○面オモ

陳チン 拜ヒライ 顔オモテ ノノ 上ウヘ ○烈レツ

顯ケン 要ヨウ 顯ケン 貴キ 樞シュ 要ヨウ ノノ 官カン

職ニツラナ

天	下	任	カ	ス	求	幟	白	源	下	震	ノ	○	女	○
一	ニ	取	フ	ケ	哀	赤	色	氏	ガ	戦	應	自	装	○
ニ	其	リ	ナ	ヲ	上	平	ヲ	ノ	ラ	下	兆	然	ツ	○
ト	罪	タ	ナ	ノ	皇	家	ノ	ハ	テ	階	ア	天	ノ	○
ナ	状	ル	リ	ハ	後	ノ	ハ	タ	○	ノ	ル	應	ス	○
ヘ	ヲ	官	○	タ	白	用	ハ	ハ	○	フ	ト	之	カ	○
シ	天	職	マ	○	河	フ	タ	○	○	ル	勝	○	タ	○
ラ	下	○	コ	ハ	上	ハ	ハ	赤	○	キ	利	然	タ	○
		殉	レ	○		○	○	○	○	ナ	也	自	ニ	○

尊	第	上	上	也	○	リ	ト	意	ノ	リ	ナ	ス
號	七	同	同	フ	争	ト	ナ	人	ホ	ナ	○	○
六	十	○	○	平	班	○	○	世	カ	○	○	○
條	九	永	應	治	後	不	囚	マ	タ	○	囚	南
天	代	萬	保	年	ク	肯	人	タ	チ	○	容	波
皇		上	上	号	ラ	セ	止	ハ	モ	○	止	二
御		同	同	○	ア	セ	ノ	世	○	○	ノ	郎
名				永	イ	ウ	賴	シ	○	○	朝	
				曆	ノ	チ	カ	ニ	○	○	朝	
				○	前		復	シ	○	○	朝	
				長			○	ニ	○	○	朝	
				寬			○	シ	○	○	朝	

仁

人名伊岐氏カネモリ○兼威カネモリ

熟語時人キトス奇之キトスノ三歲ノ三歲

皇六歲ノ叔父ヲ立テ皇太子ト為ス故ノ

ニ當時ノ人ニ三ナ十ナ○

仁安アノ年ノ号ト

第八十代

尊號高倉天皇ハ御ノ名ト

仁

官職番長長内舍人ノ

政關ト白ナ者ルノ者隨身ナ○仕ト

丁テ宮中ノ下下

人名シ滋子ト建春門院ノ

○時信ト○時子ト○忠ト

雅マ○時忠ト○成親ト○

狩野茂光ト○琉球舜ト

天王ト○淨海ト清威ト

○徳子ト○清原賴業ト

○師光ト○僧覺興ト○

源牛若義經ト○秀衡ト

○座主明雲ト○西光ト

師光ト○惟盛ト○行ト

綱ツ○平康賴ト○俊實ト

○成經ナリツネ ○僧文覺モンガク ○

師長シロナカ ○資賢スケカタ ○秦蕪ハシカネ

國クニ ○下毛敦景シモツケノアツカゲ ○秦ヤマ

通ミチ ○信成シノナリ

地名攝津福原フタハラ 郡郡 兵部

庫須磨クラヌマ ○宋明州ソウメイシュウ 土漢

○春日カスガ 大和大和 ○育王山イクワサン

漢漢 ○鹿谷シカガ 谷谷 一ニ談合

東東 ○鬼界島キカイジマ 薩摩薩摩 南海中

○白河シラカハ 東京東京 ○巖イワ

島シマ 安藝安藝 海島海島

宮室ミヤムロ 建禮門ケンレイモン 禁門キンモン 名門ナカド ○

閑院カンイン 中京中京 ○鞍馬寺クマデラ 北京北京

○高雄寺タカカミ 西京西京 ○池殿イケノ

六波羅ロクハラク ○清閑寺セイカンジ 東京東京

熟語ジュゴ 鼓譟コソウ ツバミツバミ ハ

ギギ タタ テテ ○禿ク 緑髮リョクハツ 口口

カカ ミミ ララ ササ カカ ササ ママ ニニ

タタ レレ 其其 ハハ シシ ララ キキ リリ

ルル ソソ ナナ リリ ○監謗者カンソウモノラ 盛清セイセイ

ノノ 惡事アクコト ララ 言コト フフ カカ 言コト

ハハ ヌヌ カカ ララ ミミ ササ スス 一一

○稱謂セイブイ 無禮ムレイ 對朝廷タイテイ 彼カ

ノノ トト ナナ ハハ カカ タタ 礼レイ ○  
法ホウ ニニ カカ ナナ ハハ ヌヌ 一一 ○  
首事シュウジ 者モノ ララ 此コノ 事コト ニニ カカ シシ  
者モノ 一一 ○主秀衡家シュウヘイノイヘラ 主ヌシ

皇	皇	マ	ヲ	刀	ナ	ヲ	烏	年	舞	付	ツ	ナ	ル	ヒ	コ	歌	僧	テ	ハ	ル	ス
ナ	高	着	着	テ	ラ	ナ	帽	間	曲	ナ	ム	カ	口	ノ	ミ	カ	徒	居	客	ト	ト
リ	倉	テ	テ	用	ザ	ス	佩	ヨ	ノ	リ	ル	フ	モ	チ	カ	名	ル	ト	ト	云	ハ
上	上	○	○	ヒ	ル	後	刀	起	名	書	○	テ	ト	シ	カ	ナ	上	ヲ	ナ	ニ	ハ
○	○	兩	兩	ズ	ヲ	其	丈	ル	ナ	白	募	ヨ	ニ	ナ	ボ	首	云	リ	リ	テ	ハ
楓	楓	皇	皇	水	以	態	夫	初	リ	柏	疏	ヲ	レ	ケ	ル	○	○	座	座	テ	ス
テ	カ	後	後	旱	テ	ノ	ノ	ハ	天	子	兵	ワ	イ	レ	ル	詠	座	座	座	義	ト
ナ	イ	白	白	衣	帽	艷	装	仁	ハ	ア	ツ	タ	ラ	バ	キ	和	主	主	主	經	ス

ナ	イ	タ	ラ	梁	ナ	出	ハ	リ	魚	ト	者	詩	即	詩	白	キ	シ	ニ	セ	香	ド	ハ	リ
ゲ	キ	ト	ザ	ニ	イ	ツ	小	魚	ヲ	云	ヲ	歌	ナ	ナ	樂	ノ	テ	ハ	ズ	十	モ	楓	魏
ク	ド	ヘ	ル	シ	ガ	人	魚	ト	ト	ナ	風	ヲ	詩	天	三	香	非	ト	シ	本	ア	志	ノ
ナ	フ	ト	者	テ	シ	ヲ	ハ	ル	ル	リ	流	歌	ノ	ノ	ナ	ナ	ズ	云	故	邦	リ	倭	ノ
リ	リ	ス	ノ	制	ロ	フ	留	ス	ス	○	跋	ノ	○	○	○	唐	タ	産	ニ	楓	ト	國	傳
○	○	○	○	ス	ニ	三	跋	ノ	ノ	跋	ハ	○	○	○	○	唐	シ	セ	楓	ニ	記	ニ	ニ
嘉	嘉	憤	憤	ベ	シ	ツ	テ	コ	コ	ハ	ハ	云	云	ハ	風	ノ	ニ	ル	産	ハ	セ	セ	セ
應	應	惋	惋	力	強	ケ	逃	魚	ナ	ハ	ハ	云	云	ハ	風	ノ	ニ	ル	産	ハ	セ	セ	セ

年号 ○承安同 ○安元  
上同 ○治承上

第八十一代

尊號 安徳天皇 御名  
仁

官職 目代目ハ 掾ノ  
目ニ代リテ事  
務ヲ掌ルモノ

人名 基經 ○經宗 ○

兼實 ○實貞 ○良通

以仁親王 ○宗盛

仲綱 ○兼綱 ○仲

家 ○長信連 ○平知

盛 ○重衡 ○渡邊競

僧但馬 ○僧明春

僧一來 ○田原忠

綱 ○宗信 ○渡邊唱

平頼盛 ○源道親

平教盛 ○邦綱 ○

北條時政 ○平兼隆

大庭景親 ○安達

盛長 ○三浦 ○和田

千葉 ○真田義忠

景久 ○佐々木高

○僧齋明	○經正	○源行家	○義圓	○源希義	○義高	○義廣	○通威	○清經	○長方	○平重衡	○知教	○佐竹秀義	○義賢	○維盛	○忠度	○平義重	○源義仲	○肥實平	○平弘常	○藤景廉	○景時	○土	○綱	○田代官者	○カ
------	-----	------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	-------	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	-----	----	----	-------	----

越中	○具利伽羅谷	浪山	○中越	○黒坂峯	前越	○志保山	○登能	○砥	墨股川	○濃美	○火燧山	砂城	陸常	○鑣倉	河	○黄瀬川	○相模	○金	駿	○黄瀬川	○相模	○金	橋山	○相模	○杉山	○伊豆	○	山	○同	○輪田	○攝津	○石	地名	○菟道	○山城	○光明	侯野	○景久	清房	○齋藤實威	○
----	--------	----	-----	------	----	------	-----	----	-----	-----	------	----	----	-----	---	------	-----	----	---	------	-----	----	----	-----	-----	-----	---	---	----	-----	-----	----	----	-----	-----	-----	----	-----	----	-------	---

上同 ○篠原加賀

宮室 八條鳥丸宮京師

○寺尾城野上 ○新都

攝津ノ

熟語 高御厨子ノ帝座

○暴死ニハカ死

雞其尾鬣尾エリカ

トスリオ ○藉余兒藉

フナツケニシ ○余

死魚肉後ハ魚死スル

如クホトナリコロ

余豈石人テワレ石シ

人ニアラガレハ此

仇ヲ報ゼスシテハ

オカシ ○密持兩端

トナリ ○密持兩端

傍觀シテ居ル

○變起倉猝非常ノ

ハカニオコ ○健闘

ルト云フ ○争櫪

テカフヨク ○争櫪

喧ノ櫪 柙ナマヤ ○圍

白ムマカヒ其由 ○

トウル申上ルナリ ○

奴賣我奴ハ他ヲ呼

スコトバ賣アガ ○

ムキタマス ○

生致イケドニシ

出セト ○綵績炫日



ナ	ホ	ル	ヲ	リ	臺	レ	ナ	ノ	云	敵	十	カ	ウ	ド	ム	ク	メ	ハ
ノ	ラ	カ	ヘ	○	之	ハ	ナ	ハ	ト	ト	一	、	ヂ	シ	シ	シ	ク	タ
ア	○	○	○	辟	下	テ	ケ	リ	○	賦	之	ケ	ノ	ノ	ヤ	○	ク	ノ
○	匿	空	空	易	平	ハ	ハ	シ	和	我	冠	ル	ア	ヨ	ハ	仲	モ	
諸	窟	洞	居	敵	等	ハ	ハ	ニ	歌	小	ノ	ケ	ジ	ロ	三	網	ヤ	
窟	窟	窟	處	ノ	院	○	○	三	レ	十	我	ル	ロ	ヒ	ナ	作	カ	
室	室	室	フ	勢	下	ハ	ハ	ノ	ム	分	十	カ	ヒ	ナ	和	ワ	ウ	
ニ	ニ	ニ	シ	フ	ナ	○	○	ト	ギ	一	勢	ナ	ニ	キ	歌	セ	キ	
シ	シ	シ	シ	フ	ナ	○	○	モ	モ	一	ノ	○	テ	ヲ	イ	ヤ	ヲ	

内	頼	○	也	ノ	○	鎌	○	也	ニ	ヤ	通	○	内	頼
ノ	朝	拷	マ	器	将	倉	将	マ	天	ウ	謀	拷	朝	朝
ニ	ヲ	僧	マ	量	畧	殿	畧	マ	ヨ	ス	ツ	僧	ツ	ツ
カ	カ	問	マ	ナ	大	ノ	大	マ	リ	ヲ	ツ	寺	チ	ム
ク	ク	ス	マ	リ	将	殿	将	マ	授	賴	カ	僧	ム	ロ
レ	レ	ル	マ	ナ	ノ	ト	ノ	マ	カ	朝	ハ	ヲ	ロ	ノ
置	置	セ	マ	ビ	才	尊	才	マ	ハ	○	シ	拷	ノ	ノ
ナ	ナ	ト	マ	テ	誠	稱	才	マ	シ	○	敵	○	ノ	ノ
リ	リ	ク	マ	デ	天	ハ	才	マ	ノ	誑	ノ	○	ヲ	ヲ
リ	リ	ク	マ	キ	授	俗	才	マ	誠	誑	ノ	○	ヲ	ヲ
リ	リ	ク	マ	ル	所	語	才	マ	誠	誑	ノ	○	ヲ	ヲ
リ	リ	ク	マ	ル	所	語	才	マ	誠	誑	ノ	○	ヲ	ヲ

成ハ尊カ  
 尊ゴ辨ト後ト鳥バ羽バ天皇バ  
 名カ御カ  
 第八十二代  
 ○養ヨウ和ワ年ネン号ゴウ  
 ○壽ジュ永エイ上ジョウ同ドウ  
 リリ又マタナナ  
 ○蹂ジウ躪リジジフフルルニニ  
 カカララニニモモヒヒカカヘヘテテ戦セン  
 トトシシ親シン族ソク○不フ挑テウ戰センチチ  
 奮ケン姻イン族ソク也ナリ姻イン先セン祖ソノノ結ケツ婚コン  
 福フク不フ義ギナルナルヲヲシシテテ富フ○  
 之シヲヲアアナナドドリリイイ○濁ダク  
 ルルシシ僧ソウニニ飯イスス○侮ブ下カス

官職クワンシヨク修理シユリ大夫ダイフ職シヨク修理シユリ  
 長チヤウ官クワン○左サ中チュウ將シヤウ左サ大ダイ將シヤウ  
 所ショノノ諸シヨ國クニノノ守シヲヲ國クニ  
 司シトト云クニ親シン王オウ公コウ卿ケイ等トウ  
 ノノ采サイ邑イニニ其キ家カヨヨリ  
 ツツカカハハスス吏リヲヲ領リヤウ家カリ  
 云クニトト○守シユ護ゴ地チ頭トウ鎌ケン倉ソウリ  
 別ベツニニ守シ護ゴ地チ頭トウヲヲ置キ  
 キキ國クニ司シ領リヤウ家カニニ准シスス  
 ○總ソウ追ツイ捕ポ使シ所ショ在ザイ者シャ  
 余ヨ州シユウ追ツイ捕ポシシ海カイ内ナイ六ロク十ジュウ  
 總ソウ管カンススルル○九ク國クニ地チ  
 頭トウ義ギ經キヤウ之シ○四シ國クニ地チ  
 頭トウ行キヤウ家カ之シ○音オン博ハク士シ  
 頭トウ行キヤウ家カ之シ○音オン博ハク士シ

漢音ノ學	○京師守	護幕府ヨリ人ヲ遣	シテ上下	○大宮司	ヲ守護ス	一社巫祝	ノ長トリ	人名殖子	○信隆	守貞	○基通	○維方	維義	○清經	○民部	重能	○平知康	○兼	平	○範賴	○行親	土肥實平	○辨慶	秩父重忠	○師威	○	知章	○清定	○清房
------	------	----------	------	------	------	------	------	------	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	----	------	----	---	-----	-----	------	-----	------	-----	---	----	-----	-----

○經正	○經俊	○業	盛	○敦盛	○重衡	○	重國	○御壺召次花	方	○時忠	○惟盛	○	平賴盛	○教經	○佐	藤嗣信	○清宗	○經	盛	○資盛	○行盛	○	有盛	○二位禪尼	○	兼實	○大江廣元	○	六代	○惟盛	○能保	○	静	ノ義經	○佐藤忠信	○	祐隆	○賴業	○晦
-----	-----	----	---	-----	-----	---	----	--------	---	-----	-----	---	-----	-----	----	-----	-----	----	---	-----	-----	---	----	-------	---	----	-------	---	----	-----	-----	---	---	-----	-------	---	----	-----	----

時	枯	郎	兼	大	葛	衡	○	田	經	翁
旨	經	兵	○	河	西	○	○	經	○	朱
○	○	衛	忠	兼	清	高	忠	房	高	宗
源	曾	忠	親	任	重	階	○	○	泰	ノ
惟	我	光	○	○	○	泰	大	伊	經	○
義	枯	○	上	足	任	經	庭	達	○	朝
○	成	工	總	利	子	○	景	泰	吉	方
季	○	藤	五	義	○	衡	能	衡	○	○
										賴

國	九	壇	島	谷	島	八	島	ノ	又	地	義	範
日	國	浦	備	攝	○	島	一	一	四	名	定	○
十	豐	長	○	○	粟	讚	大	テ	國	四	○	源
向	後	門	高	三	津	○	○	四	路	國	良	賴
大	肥	○	松	草	濱	水	柳	ア	ト	阿	經	兼
隅	前	篠	邑	播	江	島	浦	リ	云	波		○
薩	後	原	讚	磨	迹	ノ	前	南	一	讚		安
摩	肥	江	岐	○	一	備	豐	海	島	岐		田
九	後	迹	○	小	多	中	( )			佐		

熟語	抄暴	大寺	京師	蓮華	原山	皇師	宮室	士野	郡	岩代	磐井	小稱	云西
抄	暴	和	熱田	院東	栗原	宮名	法住	河駿	那須	伊	阿津	衣川	海道
カ	ス	メ	祠	法華	寺	ナ	寺殿		野	平泉	賀志	川	道
ア			張尾	堂	陸	リ	後白		下	陸中	山	川	陸
			東		前	大			富	井	山	川	陸

卒伍	タマ	崎嶇	ル	入	ワ	ウ	張	申	ノ	○	堵	○
伍	マ	嶇	披	ル	ケ	ラ	暴	シ	ア	具	セ	騷
兵	デ	至	靡	リ	ニ	ス	威	上	リ	奏	○	然
死	キ	此	ケ	○	一	一	ヲ	ル	サ	其	○	サ
手	○	シ	ヒ	追	○	○	○	マ	マ	状	○	ハ
ニ	隕	ナ	ラ	躡	○	岐	擾	ヲ	ヲ	ク	○	ガ
カ	命	ン	キ	セ	冒	兵	京	○	○	ク	義	シ
ハ	於	コ	ヨ	ム	陣	勢	都	○	○	ハ	仲	ク
					敵	軍	京	○	○	ハ	シ	安
								○	○	シ	仲	ク

ト云 ○兵餉豐盛  
 多キヲ云 ○尅期復  
 京期限ヲトリキメ  
 京都ヲトリカヘ  
 サルント ○腹背取之  
 一谷ノ城ヲマヘル  
 シヨリ攻メトル  
 ナ ○穿嶺掩襲  
 谷ヘニノボリ一谷  
 へセメクダル一  
 ○景昏露宿  
 野宿  
 スル ○晉息代  
 代リトシ道案内ヲ  
 サセルナリ驚尾三  
 郎ト ○東馬共背下  
 馬ヲ重忠カ背ニ負  
 テ坂ヲ下ルナリ

○下未竣喊火之  
 坂ヲ下リ終ラヌ  
 手ノモノハト  
 キノ聲ヲアゲテ攻  
 入り城ニ火ヲカケ  
 タル ○髡剃  
 ナリ剃ルハナ ○船頭  
 ナキ長 ○咏歌入海  
 ナホトバ ○以聲其  
 シノホトバ ○以聲其  
 目眩鼻衄  
 ヤコソコニモ三  
 ミノソコニモ三  
 ハノナルガレニハ  
 ヅノナルガレニハ  
 罪聲トハ罪名 ○非  
 私于己利ヲハカニ私  
 利ヲハカニ私

上同	号年	扈從	入洛	安洛	ル殺	ニ兄	ル手	権移	孟子	トニ
	○文治	○元曆	陽上	陽都	○上洛	工弟	ナニ	覇府	庸○狙	ナ非
	治上	曆	洛上	都本	○洛漢	藤ノ	リ歸	國家	ヲツ	リズ
	○建久		トシ	比邦	代漢	父	ス	朝ノ	ヲケ	○四書
			云京	シ邦	三唐	○父	○父	ノ大	ヲネ	論大學
			ニ	亦平	ナノ	饑	我	○	○	

第八十三代

尊號 土御門天皇 名御

官職 執權 將軍 政權 代

執ル ○問注所 政事 倉

堂ノ ○執事 問注所 庶務

ヲ掌 ○后宮 大夫 后宮

職官ノ

人名 三善善信 ○三

浦善澄 ○八田知家

○比企能員 ○藤九

郎盛長 ○柏原彌三

郎	○柴田	○城長茂	○阿野全成	○一幡	○政子	○實朝	○能	員	○親家	○忠常	○	源朝雅	○俊成	○俊	忠	○基俊	○隆忠	○	僧榮	西	○義時	○家	實	○北條時房	○僧	源空	○鈴蟲	○松蟲	地名	一宮	相模	○黒谷	東京	宮室	京極殿	京師	○修
---	-----	------	-------	-----	-----	-----	----	---	-----	-----	---	-----	-----	----	---	-----	-----	---	----	---	-----	----	---	-------	----	----	-----	-----	----	----	----	-----	----	----	-----	----	----

禪寺 伊豆

熟語 覇業 周室 衰政 弱

天下ニ為ス能ハス  
 因テ諸侯驕僭シテス  
 自ラ法ヲ作ル天知  
 マラタ王者アルヲ  
 ラ晋文公ノ時ニ當リ  
 桓公ノ如キ他ノ齊  
 列國ノ亂ヲ治メ共  
 主ヲ匡シ合シ率テ周  
 表シ朝シ王者ヲ尊フ  
 者ハ諸侯ノ上ニ位  
 シ號令天下ニ奉シハ  
 ル文朝ノ廷ヲ握リ  
 テ文武ノ權ヲ握リ  
 以テ六十一州ヲ總  
 管ス其業齊桓晉文  
 = 似タル業アリ故ニ  
 亦之ヲ覇業ト云フ  
 平氏



元	久	治	○	天	善	言	ル	ナ	室	餘
上同	上同	号年	○	ナ	又	言	グ	キ	ナ	黨
	○	○	逐	ハ	ナ	ヒ	レ	リ	ユ	三
	建	建	遠	神	ト	タ	タ	義	リ	富
	永	仁	ス	ナ	レ	シ	○	理	ノ	山
	上同	上同	國	リ	ハ	ト	不	○	○	基
	○	○	ル	神	ス	ハ	以	秀	奥	度
	承	元	追	罰	○	○	人	逸	義	○
			ナ	ナ	天	モ	ノ	デ	キ	浴
			リ	ハ	譴	セ	イ	ヒ	カ	
			○	罰	ケ	ヨ	廢	ス	フ	

第八十四代

尊號 順德天皇 御名

成 ○ 懷成 順德天皇太子

北條義時 為

官職 西面 北面 上皇

官ノ武 官ナリ

人名 重子 ○ 家實 ○

隆忠 ○ 良輔 ○ 公継

○ 陳和卿 ○ 立子 ○

公房 ○ 仲章 ○ 公曉

○ 三浦義村 ○ 行光

○ 道家 ○ 賴經 ○ 時

元	○阿野冠者	○盛	遠	○龜菊	○三浦胤	義	○光季	○押松丸	○泰時	○時房	○大	妻兼澄	○鏡久綱	○	糟谷有久	○朝俊	○	光親	地名	足柄	○相	○管根	同	○大井	○美濃	○鷄沼	同	○板橋	○張尾	○池瀨	同	○摩免戸	○同	○食	渡	同	○長瀨	○美濃	○稗
---	-------	----	---	-----	------	---	-----	------	-----	-----	----	-----	------	---	------	-----	---	----	----	----	----	-----	---	-----	-----	-----	---	-----	-----	-----	---	------	----	----	---	---	-----	-----	----

島	尾張	○洲股	○美濃	○市	河	同	○宇治	○山城	○勢	多	江	熟語	拜賀	諸具	任官	時官	用	械	ナ	○	為	其	陪	從	任官	儀	式	ナ	○	遙謝	天恩	ト	ス	ル	○	鎌倉	ニ	在	テ	右	大	臣	ニ	任	セ	ラ	レ	タ	ル	御	札	ヲ	申	上	○	援	刀	斬	其	首	又	公	曉	カ	夕	ナ	ヲ	ノ	首	ヲ	キ	リ	○	食	邑	於	津	橋	二	邑	ヲ	長	江	倉
---	----	-----	-----	----	---	---	-----	-----	----	---	---	----	----	----	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	----	----	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

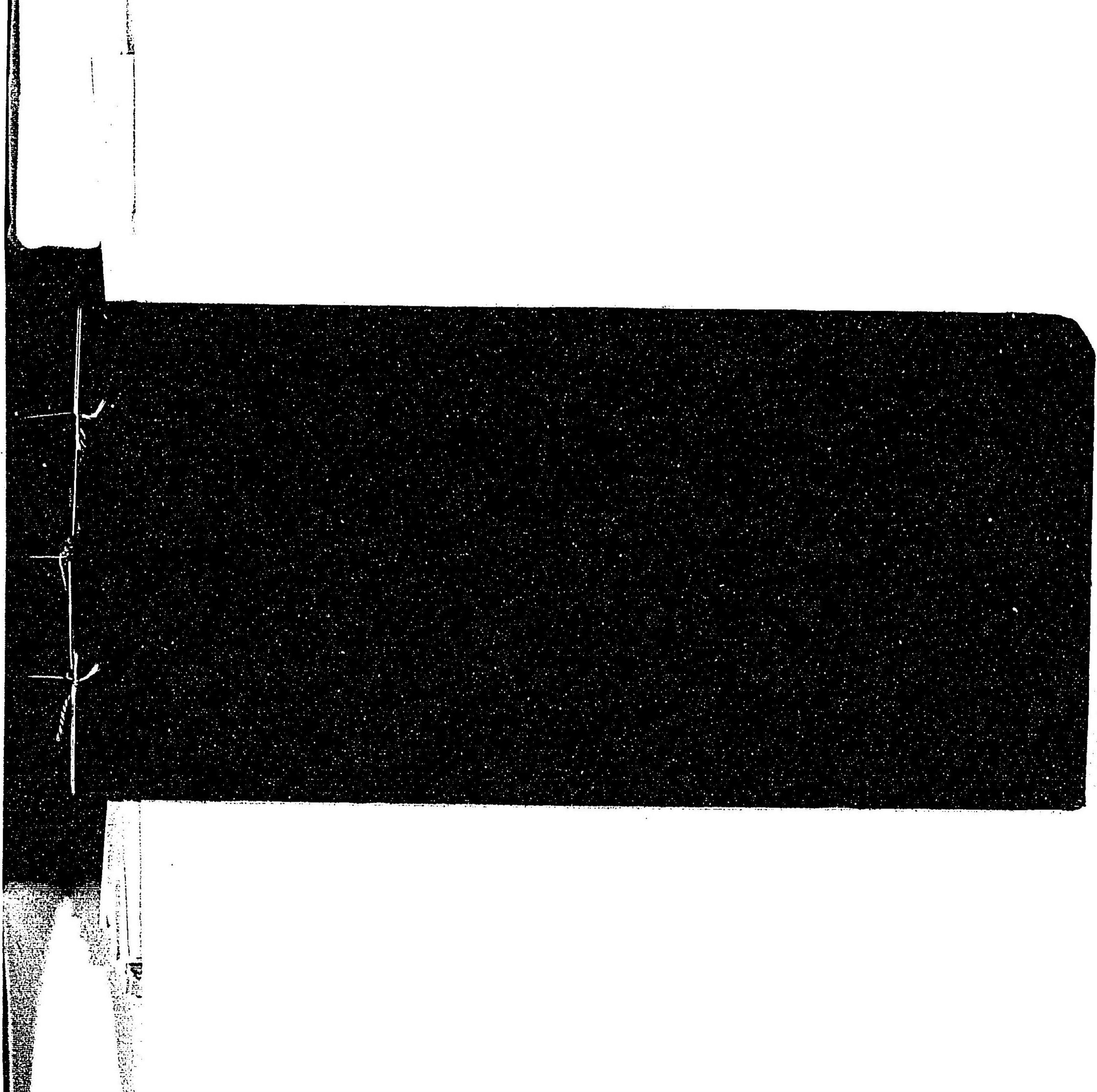
レ	洛	フ	ヲ	○	判	リ	歸	シ	コ	盡	タ	ハ	ナ	三	謀	タ	ノ	ル	ト
サ	外	サ	○	為	ニ	一	命	マ	ト	敵	グ	ヤ	リ	ス	北	ル	オ	ト	ス
ハ	ト	○	中	賊	マ	命	司	ヘ	グ	而	ヒ	ア	ル	カ	條	ヲ	ト	○	王
グ	モ	外	震	所	カ	ヲ	敗	ト	ク	歸	ナ	シ	○	リ	ヲ	云	ハ	網	
ト	オ	震	駭	破	セ	朝	耳	云	殺	我	キ	ナ	疾	コ	征	ハ	○	不	
○	○	駭	中	時	ト	廷	司	テ	シ	モ	ナ	ル	足	ト	討	與	振		
悔	中	洛	房	賊	云	ノ	刑	○	テ	ノ	敵	リ	無	ニ	ス	其	廷		
				義	テ	裁	ナ		○	ハ	タ	○	比	ク	ル	朝			

建	放	ト	ニ	遠	モ	ネ	殺
保	ナ	異	ノ	國	フ	ン	之
上	リ	ナ	テ	時	ナ	ニ	殺
○	○	リ	ノ	幸	リ	オ	セ
承	建	平	常	請	○	幸	シ
久	曆	人	ノ	ト	幸	海	ヲ
上	号	テ	行	コ	海	島	ガ
	○	云	幸	口	島	ト	ン

建久承上



7  
CIV



特53  
110  
室五  
册号架函